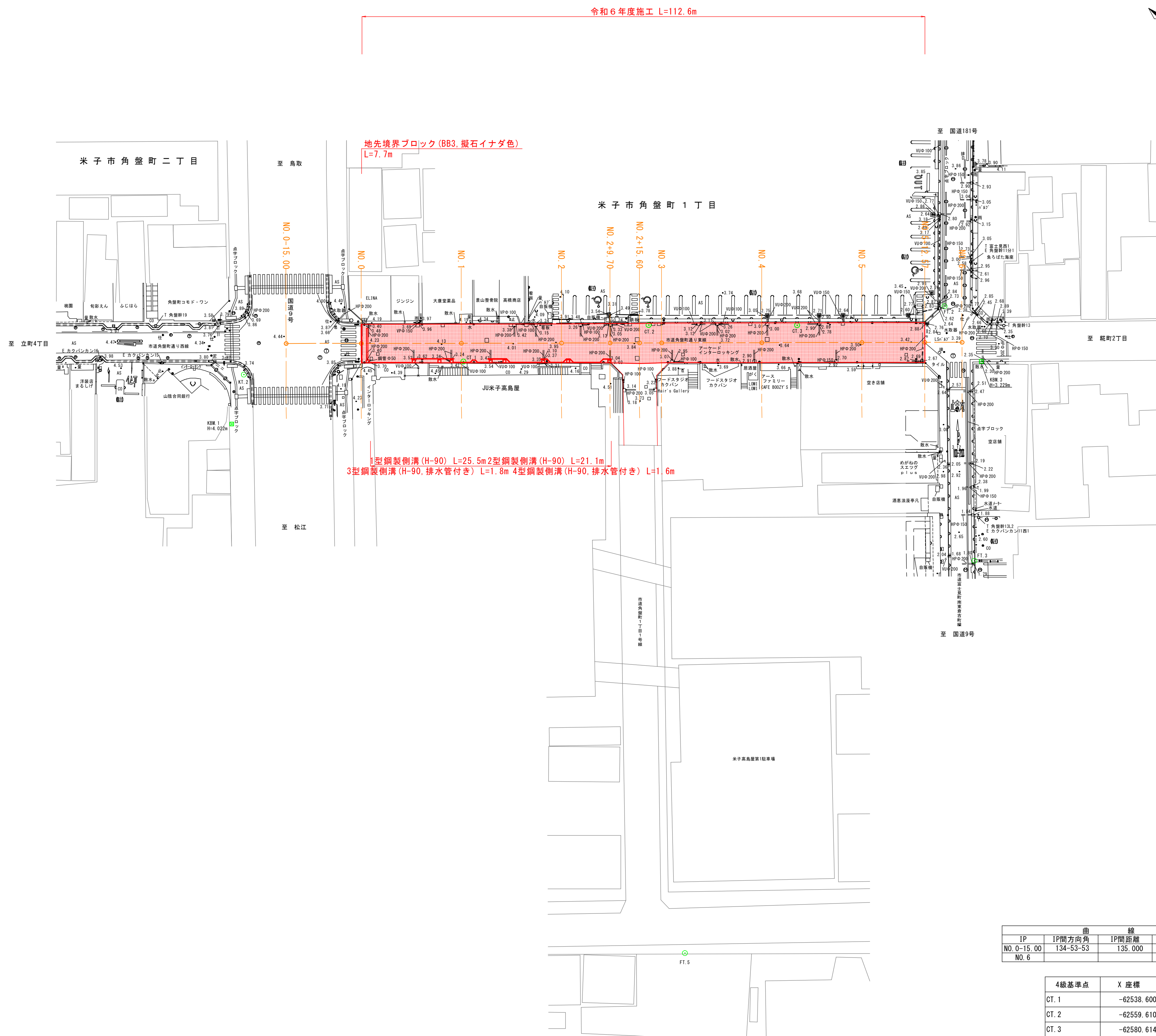


平面図 S=1:500



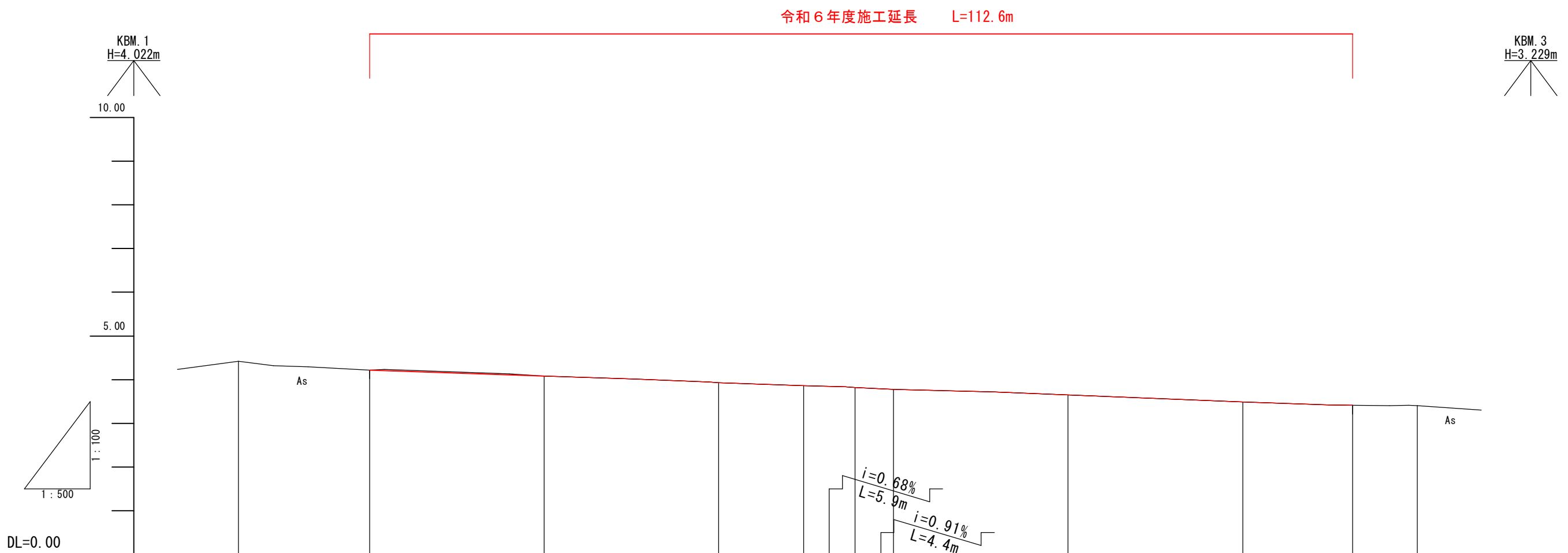
曲		線		表	
IP	IP間方向角	IP間距離	X座標	Y座標	Z座標
NO.0-15.00	134-53-53	135.000	-62511.037	-90806.653	4.011
NO.6			-62606.326	-90733.024	3.776

4級基準点	X座標	Y座標	Z座標
CT.1	-62538.600	-90806.160	4.011
CT.2	-62559.610	-90774.845	3.776
CT.3	-62580.614	-90753.900	3.542

市道角盛町通り東線		世界測地系	
図面番号	第 12 枚内 1 号	図面名称	市道角盛町通り東線ほか 1 道路整備工事 (ウォーカル推進事業) 平面図
縮尺	1:500 (A3=1:1000)	製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日	米子市都市整備部都市整備課	

縦断面図

V=1:100
H=1:500

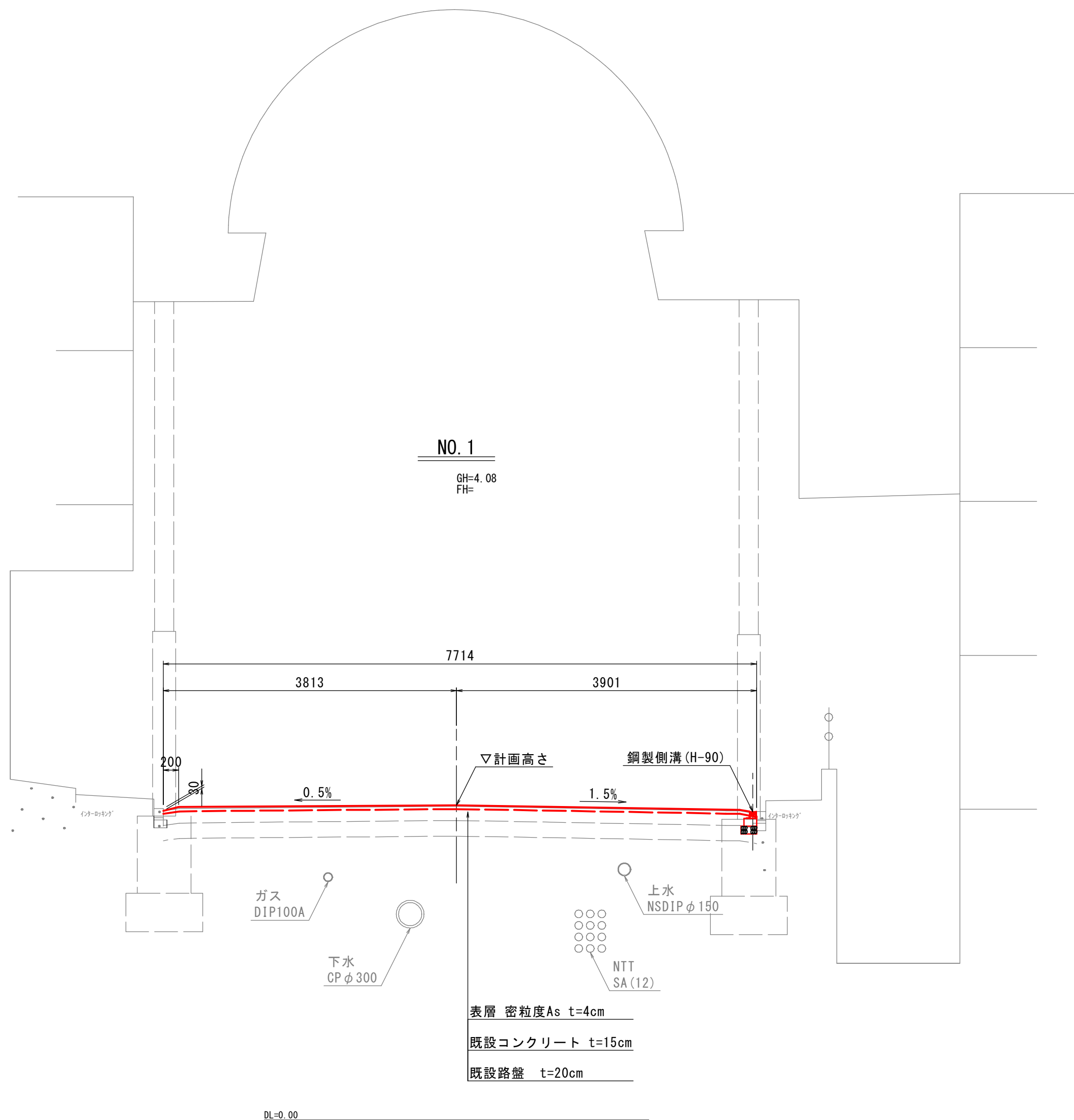


勾配	4.22	4.08	3.93	3.86	3.82	3.78	3.65	3.49	3.41
盛土									
切土									
計画高	4.22	4.08	3.93	3.86	3.82	3.78	3.65	3.49	3.41
地盤高	4.42	4.22	4.08	3.93	3.86	3.82	3.78	3.49	3.41
追加距離	-15.00	0.00	20.00	40.00	49.70	55.60	60.00	80.00	100.00
単距離	-15.00	0.00	20.00	20.00	9.70	5.90	4.40	20.00	20.00
測点	NO.0 +15.0	NO.0	NO.1	NO.2	NO.2 +9.70	NO.2 +15.60	NO.3	NO.4	NO.5
曲線									
片勾配	-1.0%	-1.0%	-0.5%	-1.5%	-2.0%	-0.7%	-1.0%	-0.8%	-1.0%

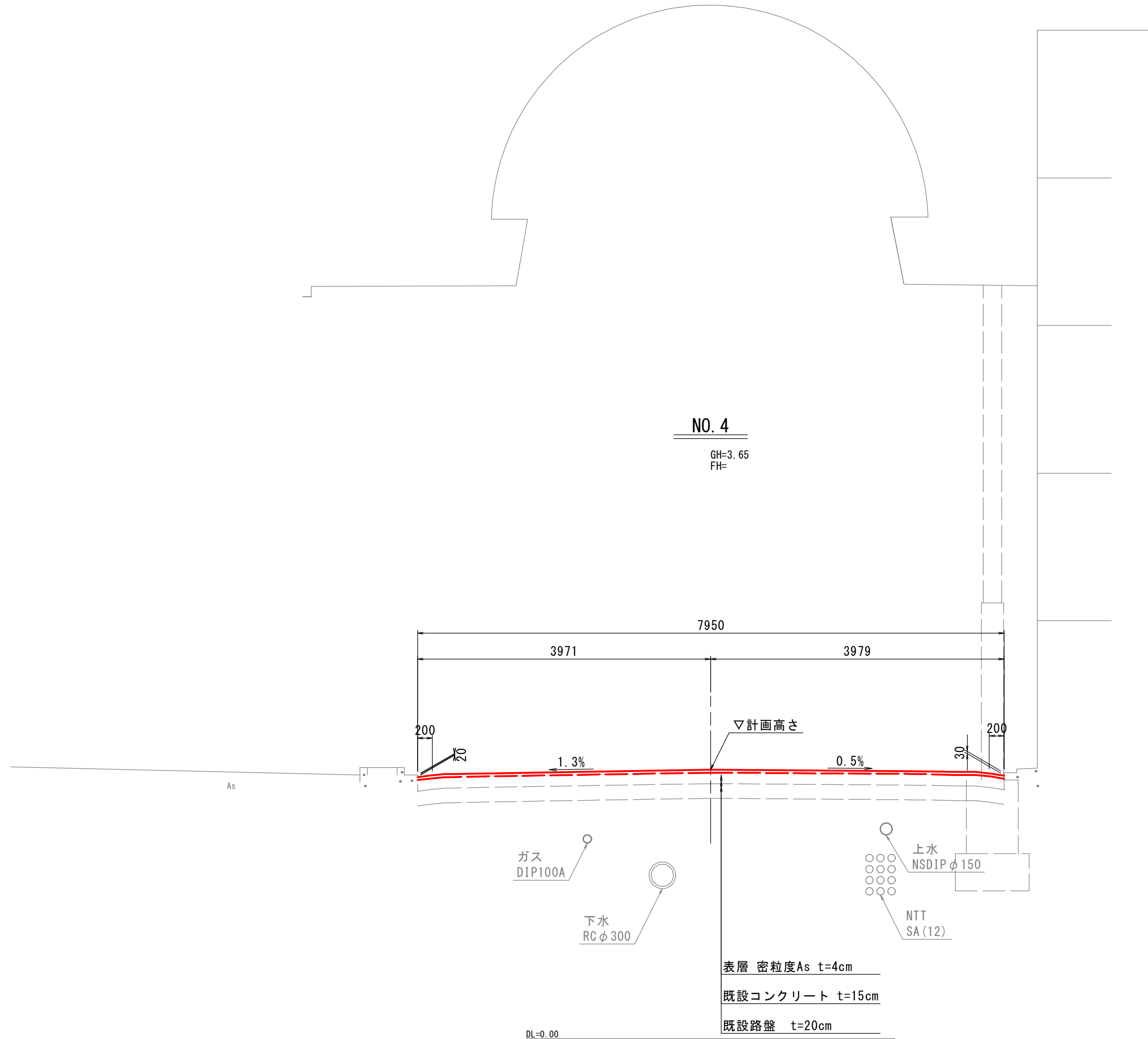
図面番号	第 12 枚内 2 号
図面名称	市道角盤町通り東線道路整備工事 (ウォークラブル推進事業) 縦断面図
縮尺	V=100:H=500 (A3 V=200:H=1000)
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市都市整備部都市整備課	

標準断面図

S=1:50



※現況舗装構成は推定値である。
現況舗装構成が推定値と異なる場合には、監督員と協議の上、
計画舗装構成を確保できるよう施工すること。

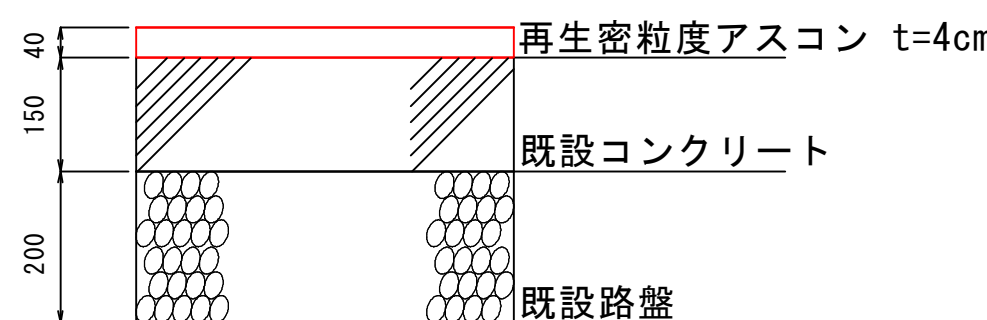


※現況舗装構成は推定値である。
現況舗装構成が推定値と異なる場合には、監督員と協議の上、
計画舗装構成を確保できるよう施工すること。

舗装構成

S=1:10
(A3 1:20)

アスファルト舗装

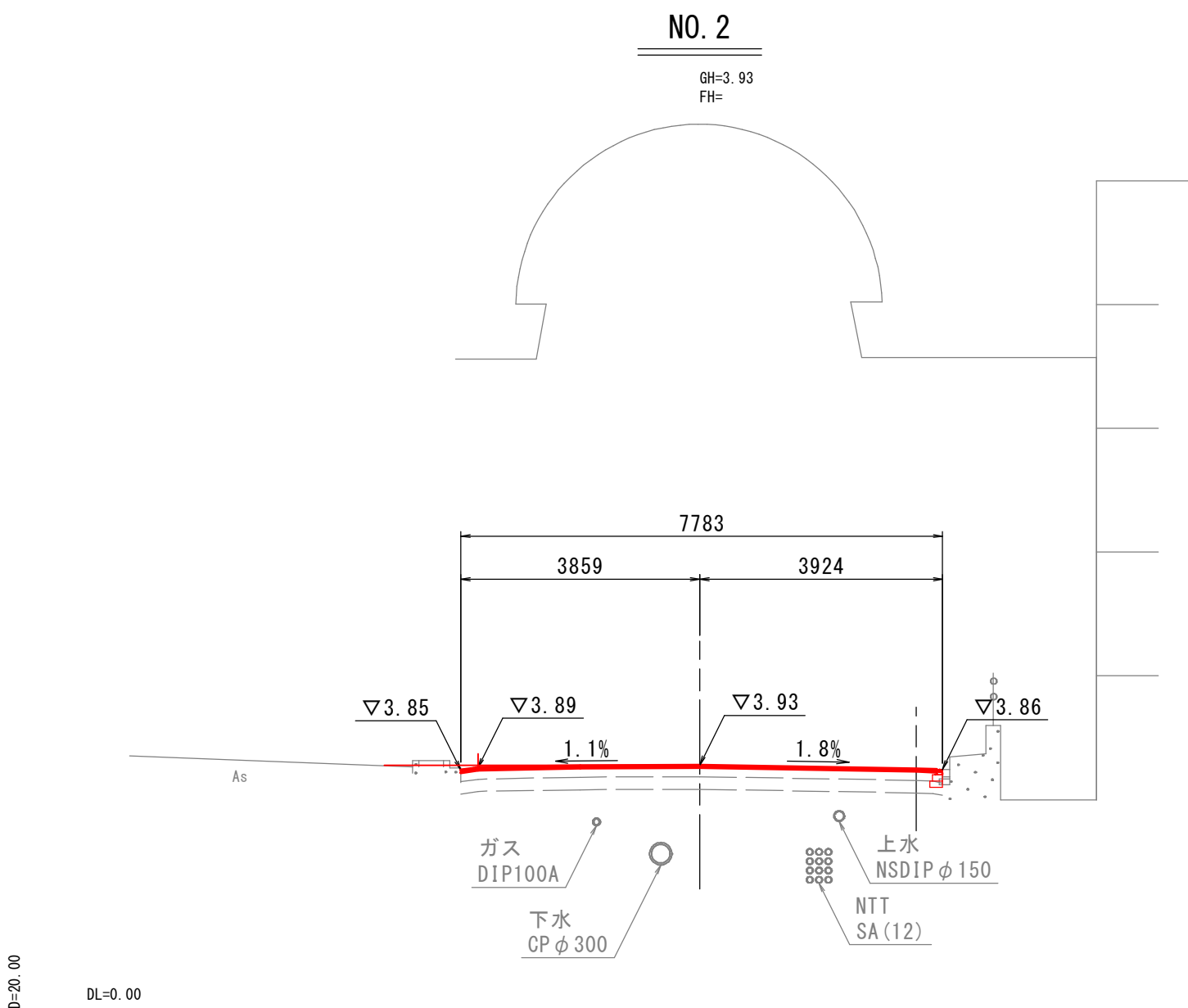
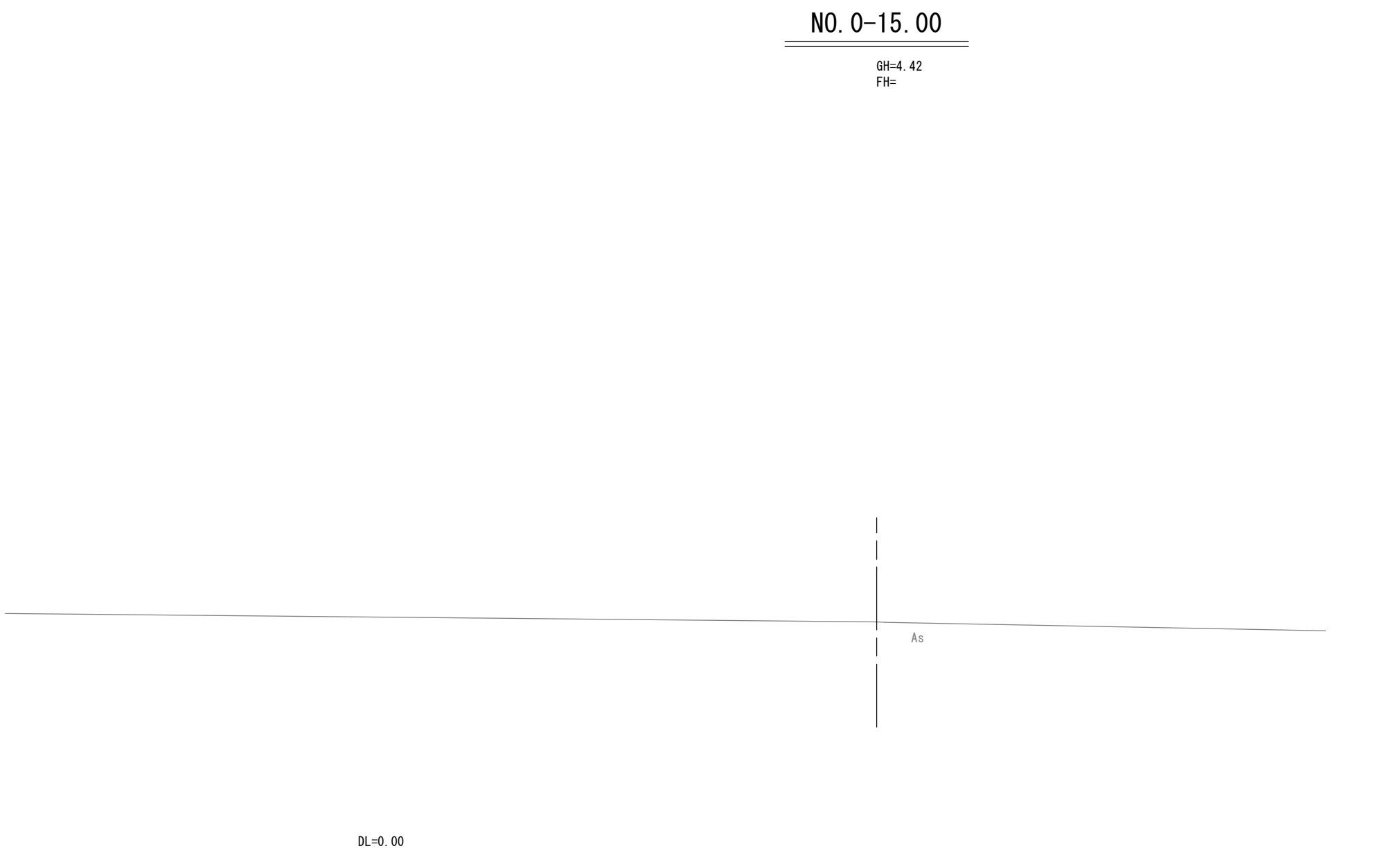
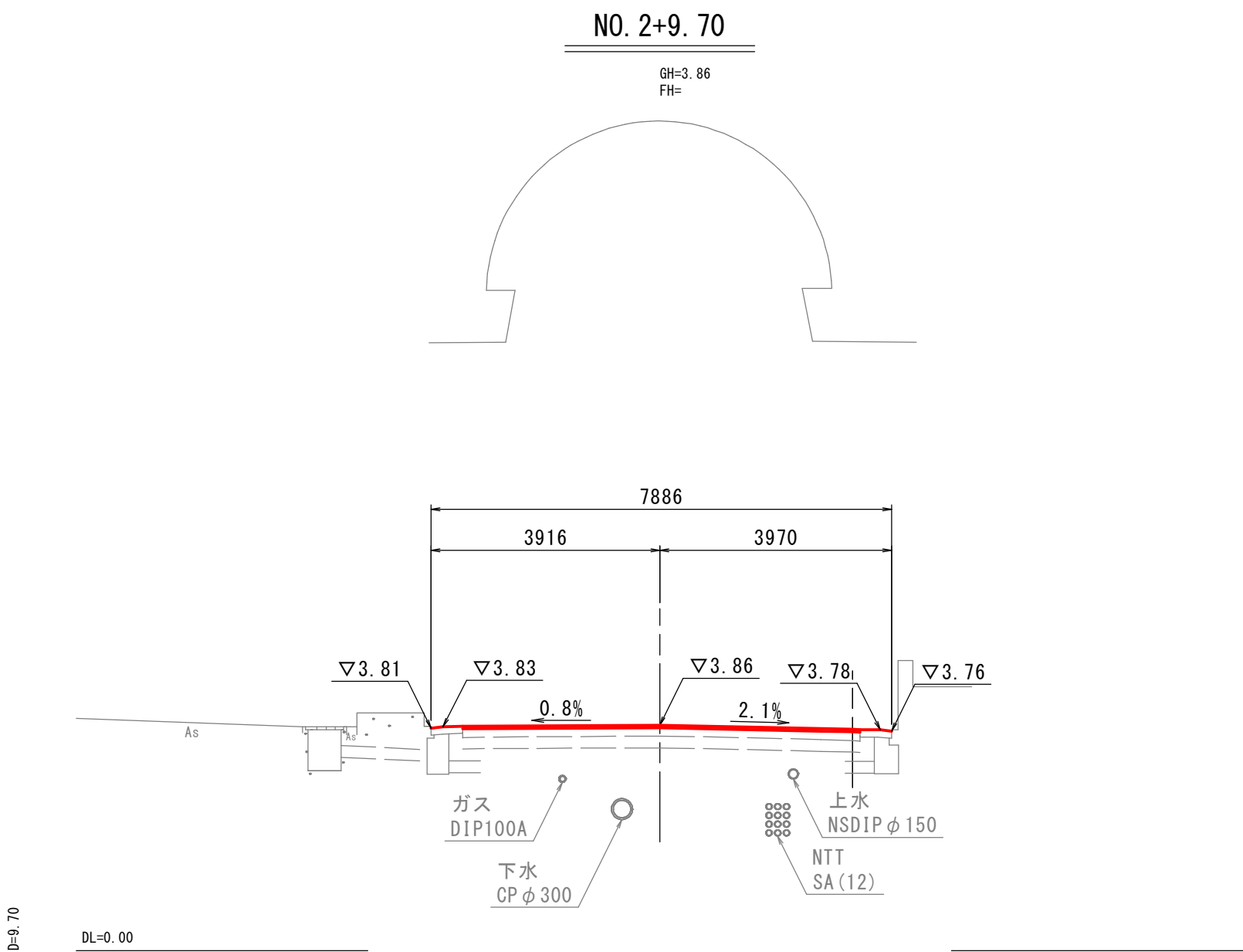
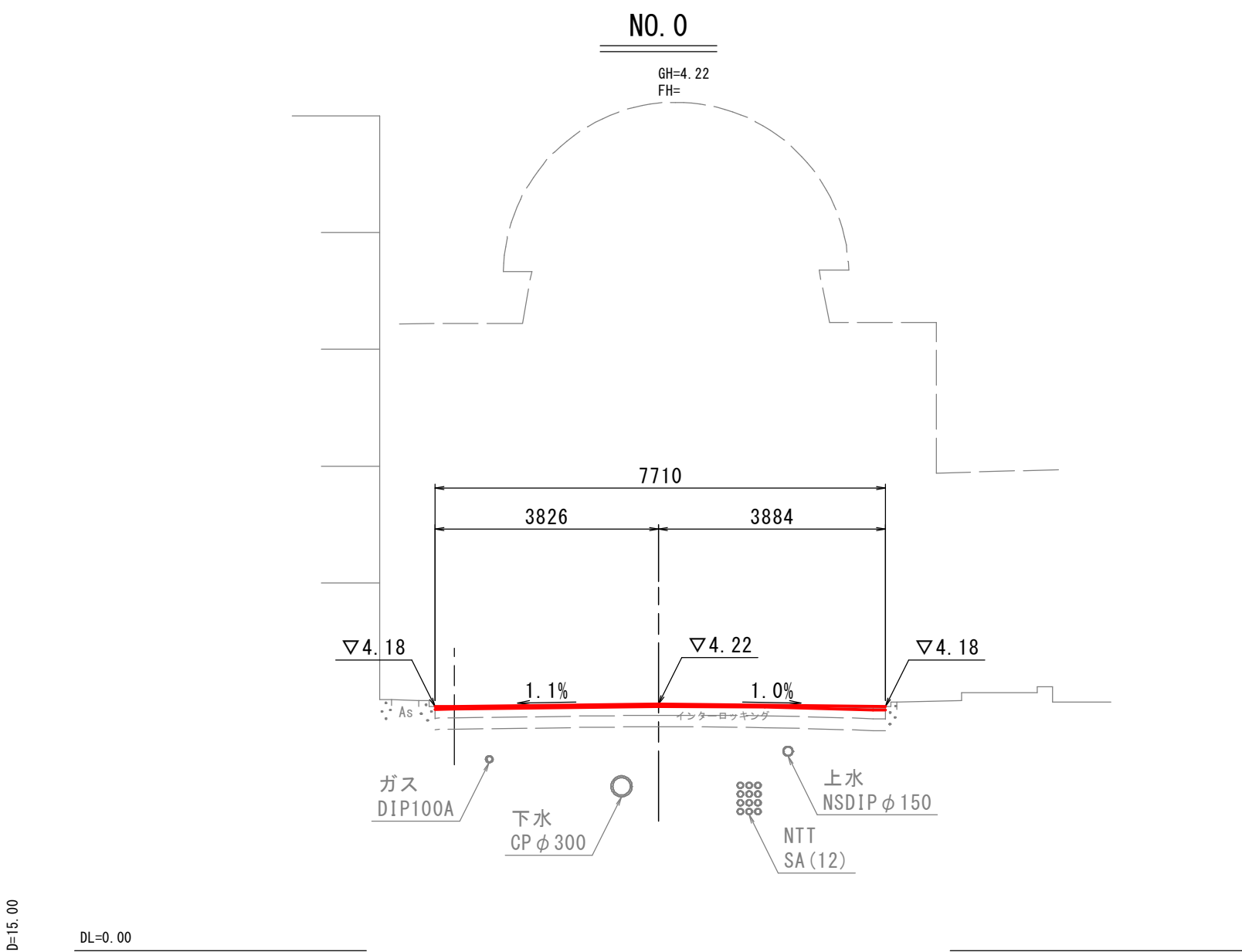
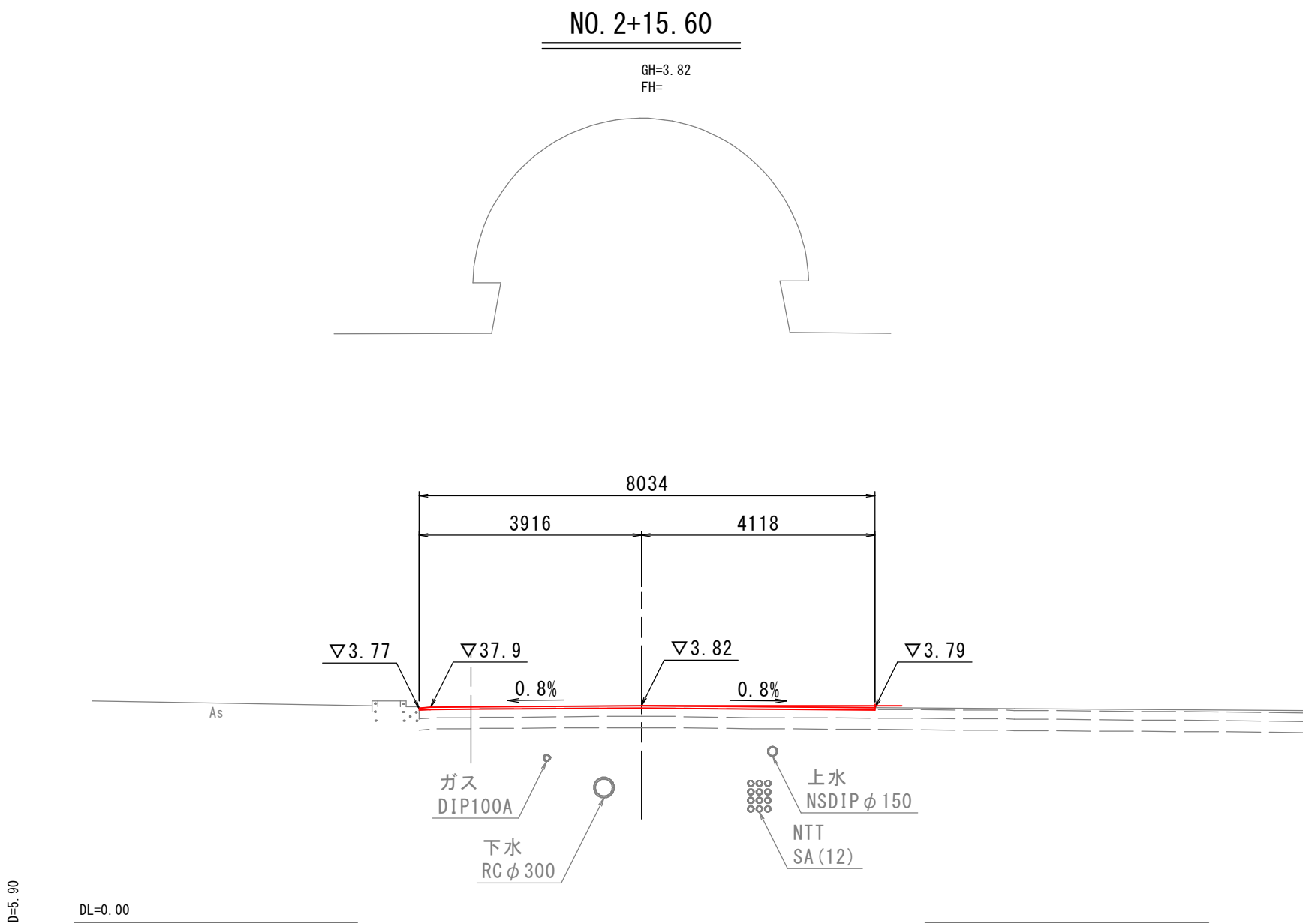
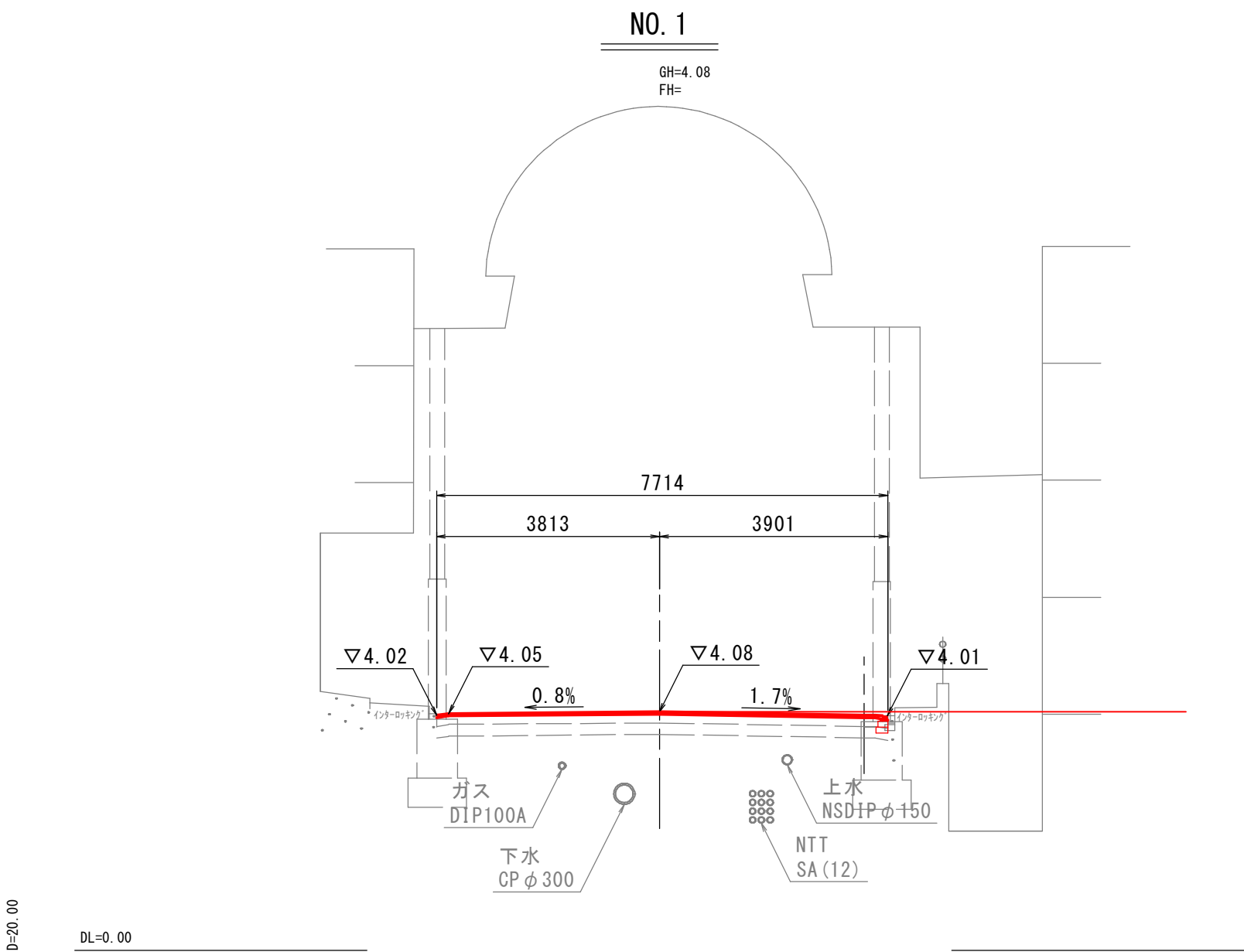


市道角盤町通り東線

図面番号	第 12 枚内 3 号
図面名称	市道角盤町通り東線ほか1道路整備工事 (ウオーカブル推進事業) 標準断面図
縮尺	1:50 (A3=1:100)
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市都市整備部都市整備課	

横断図(1)

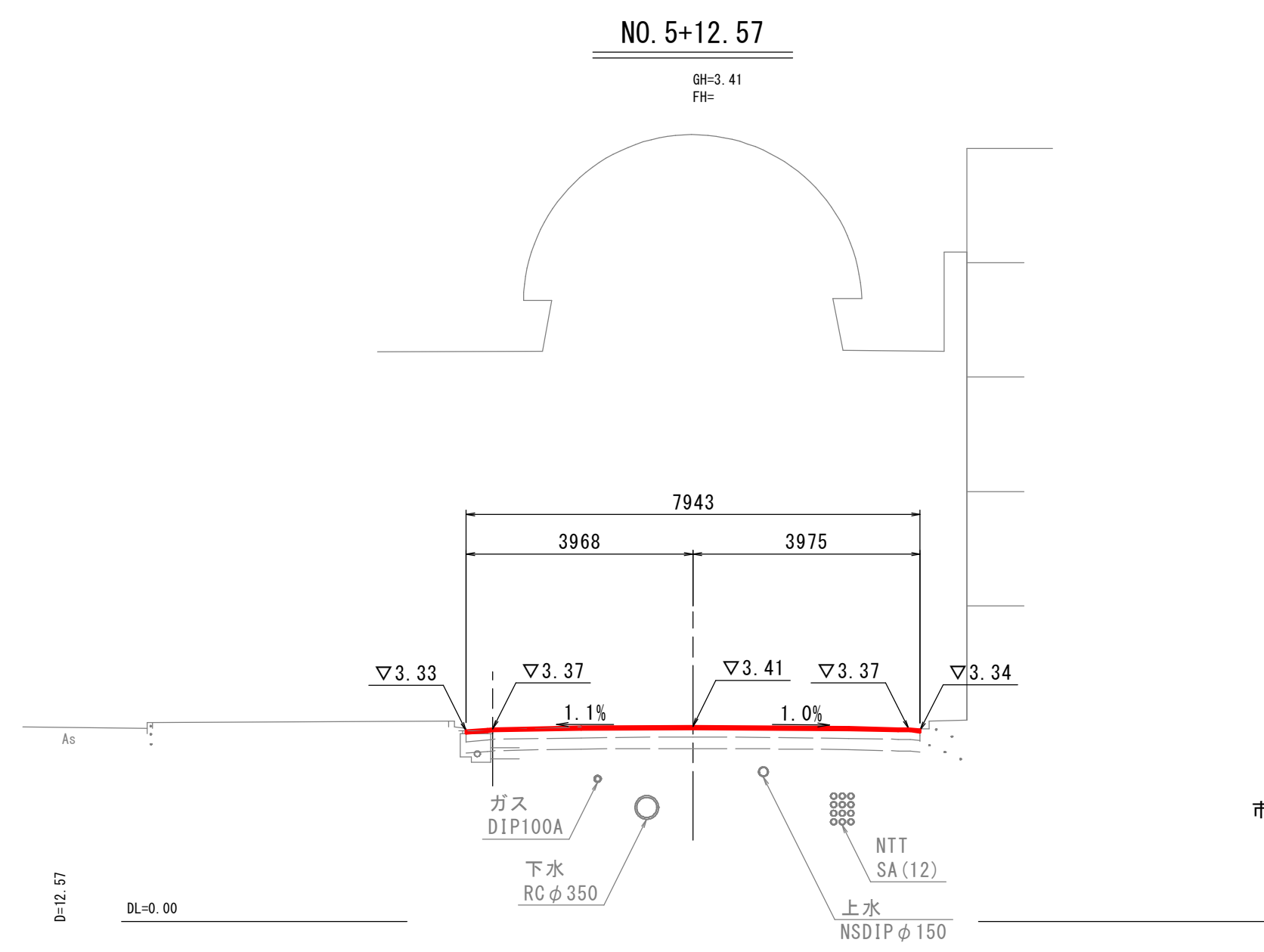
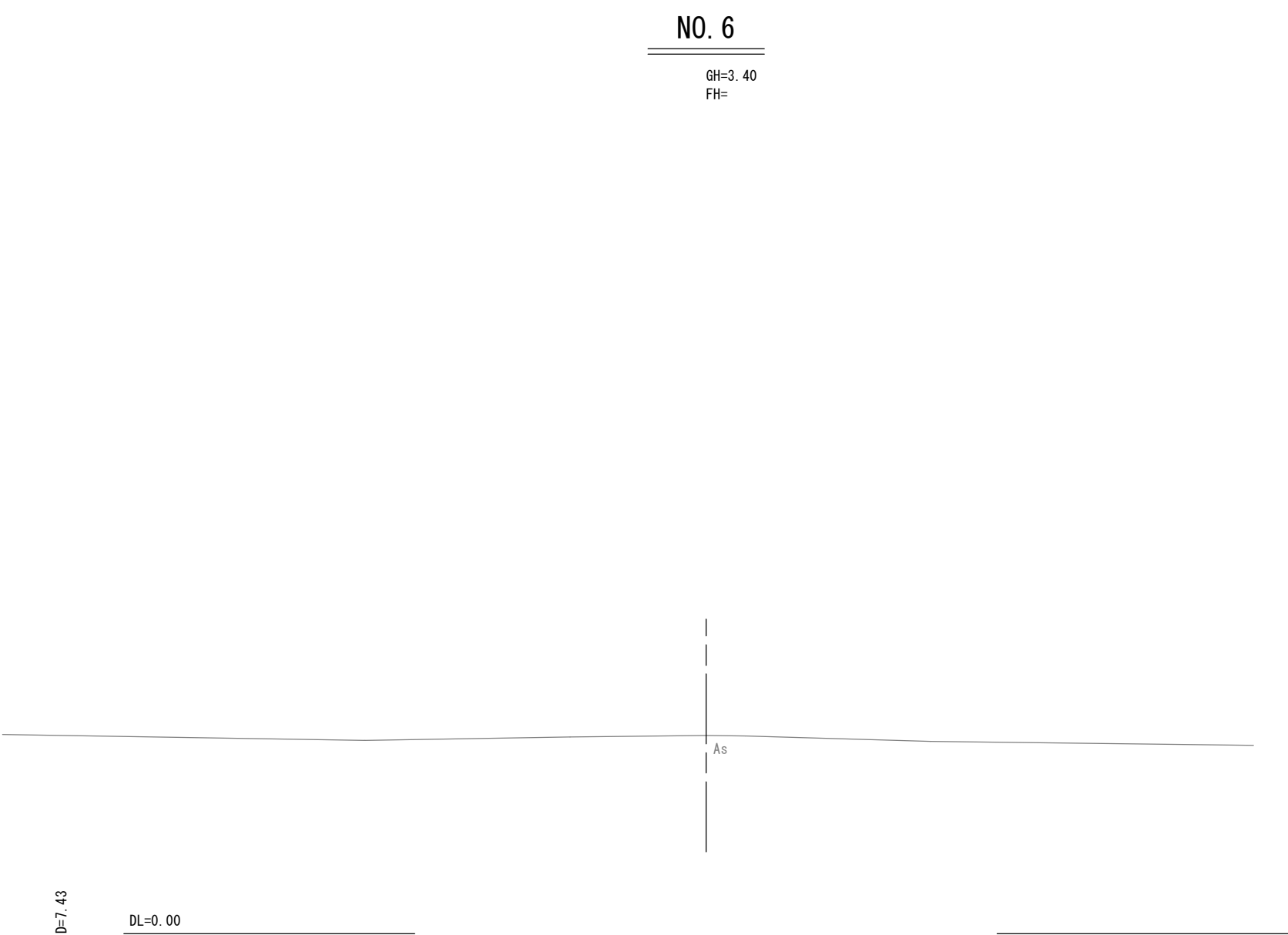
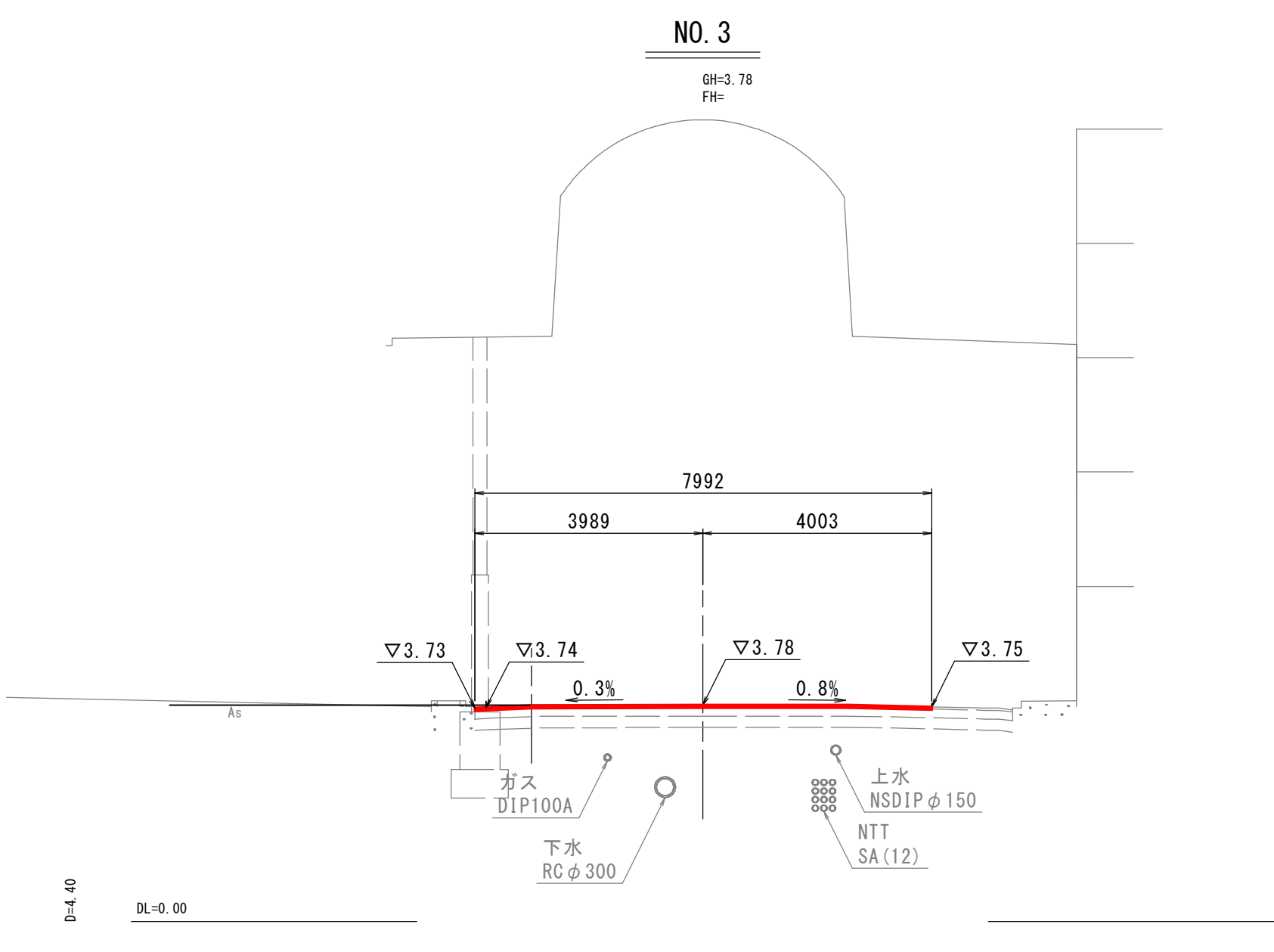
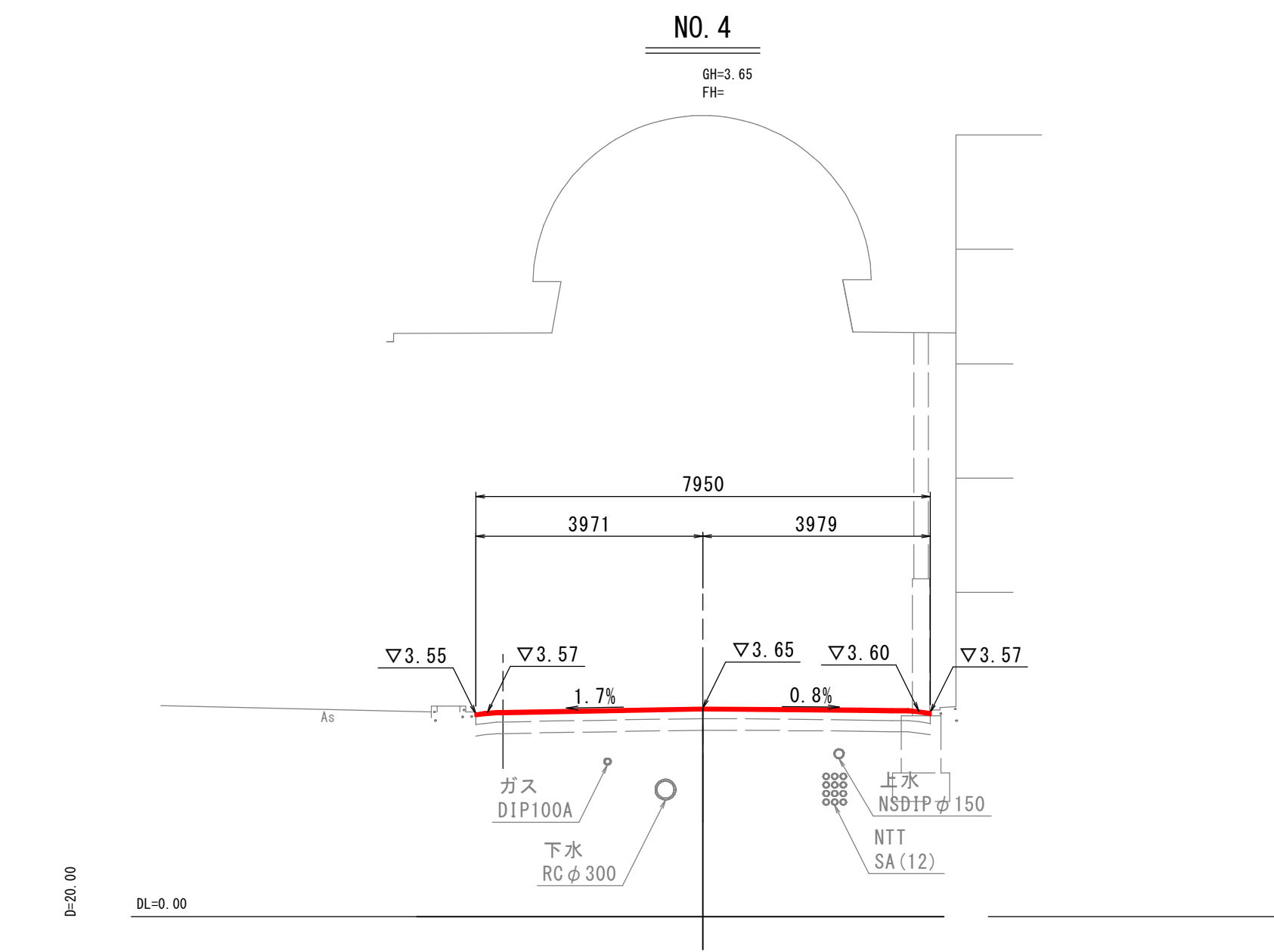
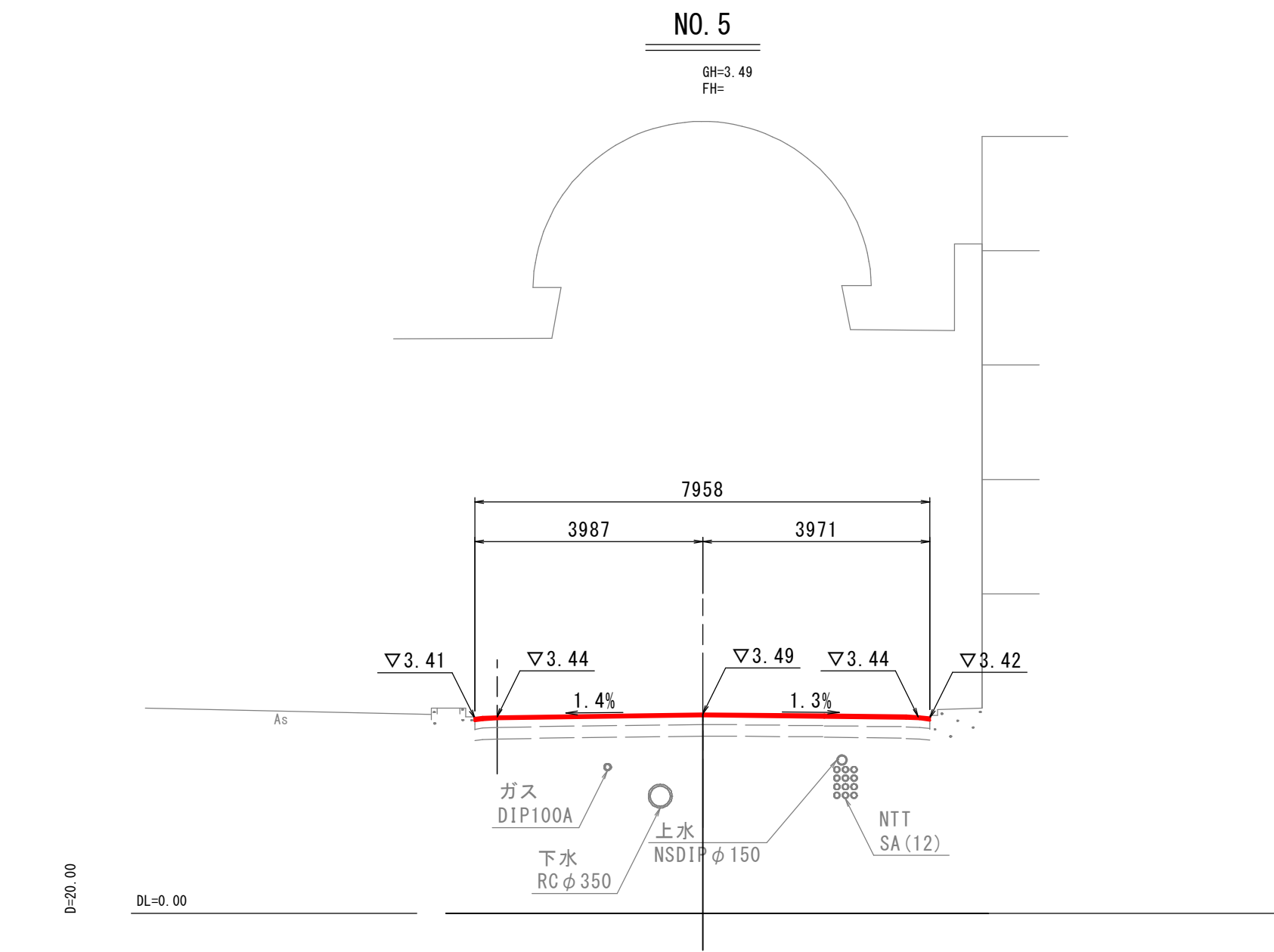
S=1:100



市道角盤町通り東線

図面番号	第 12 枚内 4 号
図面名称	市道角盤町通り東線ほか1道路整備工事 (ウォークブル推進事業) 横断図(1)
縮尺	1:100 (A3=1:200)
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市都市整備部都市整備課	

横断図(2) S=1:100



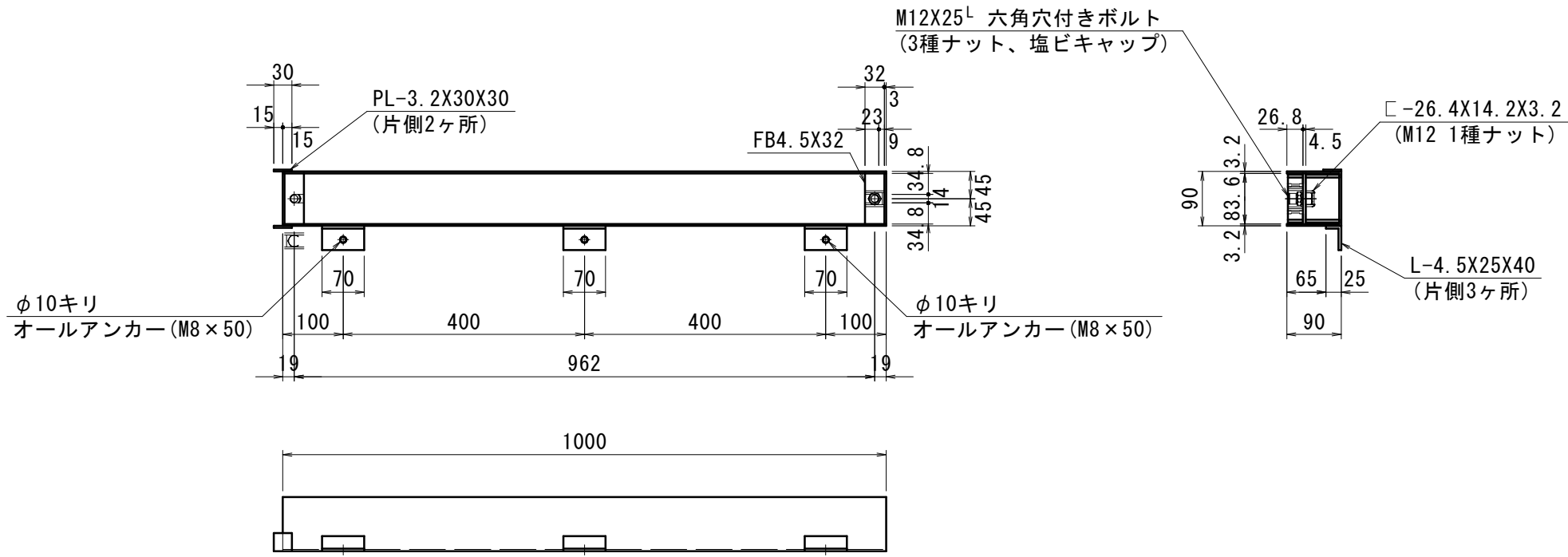
市道角盤町通り東線

図面番号	第 12 枚内 5 号
図面名称	市道角盤町通り東線ほか1道路整備工事 (ウォークアブル推進事業) 横断図(2)
縮尺	1:100 (A3=1:200)
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市都市整備部都市整備課	

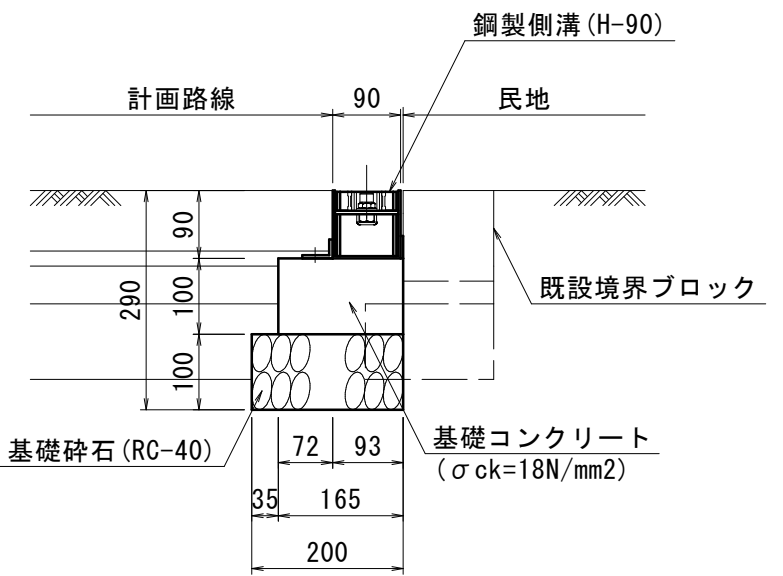
構造図(1)

1型鋼製側溝 (H-90) S=1:10 (A3 1:20)

鋼製側溝構造詳細図

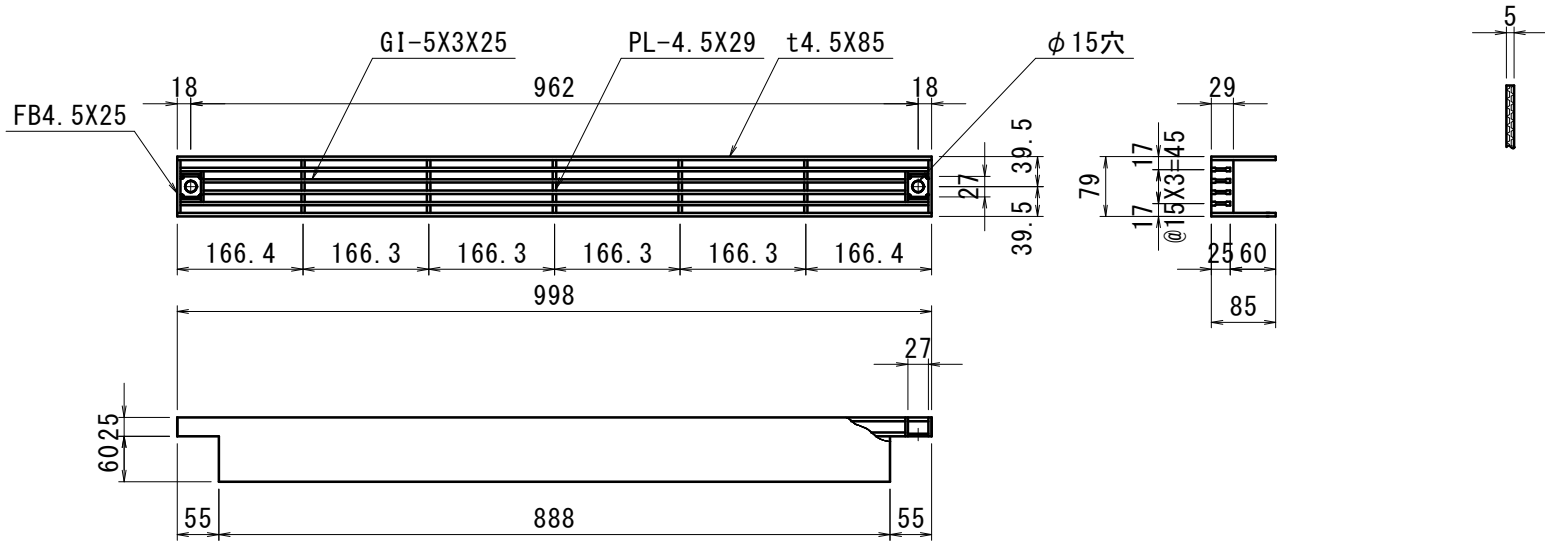


標準断面図



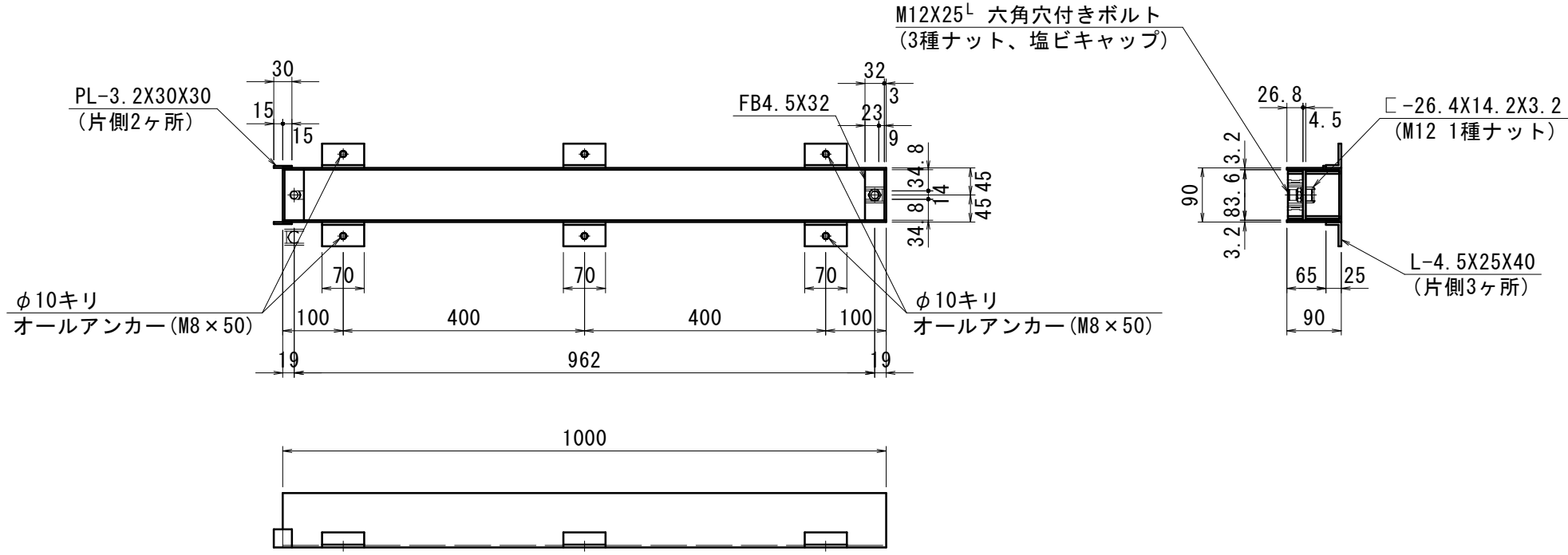
1型鋼製側溝 (H-90)		10m当り数量表	
名 称	規 格	単 位	数 量
鋼製側溝	道路縦断用, H-90	個	10.0
鋼製蓋	細目 ノンスリップ	枚	10.0
オールアンカー	M8×50	本	20.0
基礎コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	0.17
型枠		m ²	1.00
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m ²	2.00

主部材ノンスリップ部 S=1:5 (A3 1:10)

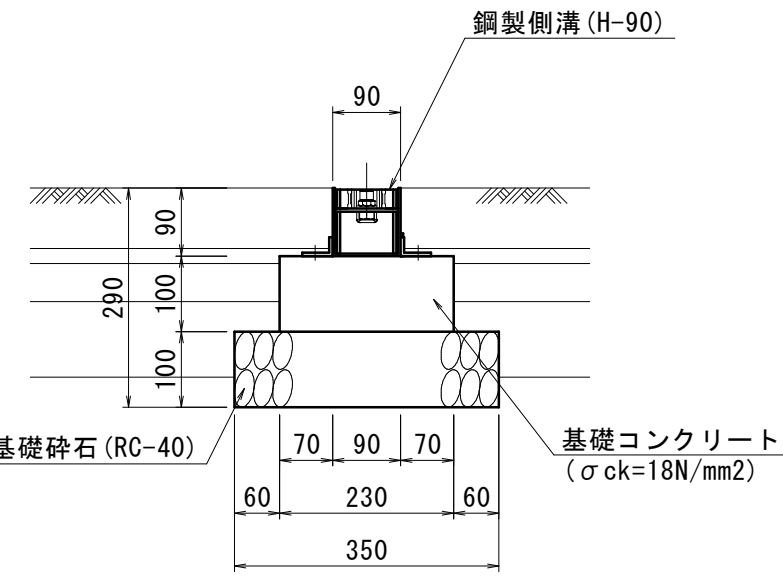


2型鋼製側溝 (H-90) S=1:10 (A3 1:20)

鋼製側溝構造詳細図

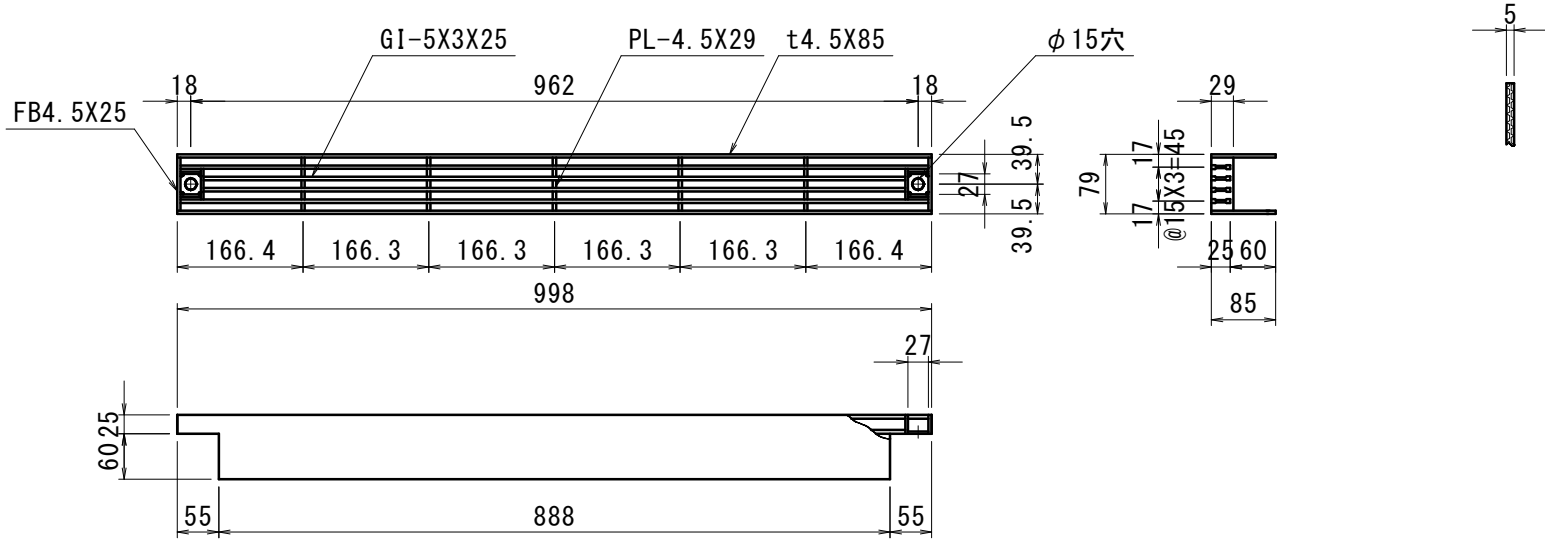


標準断面図



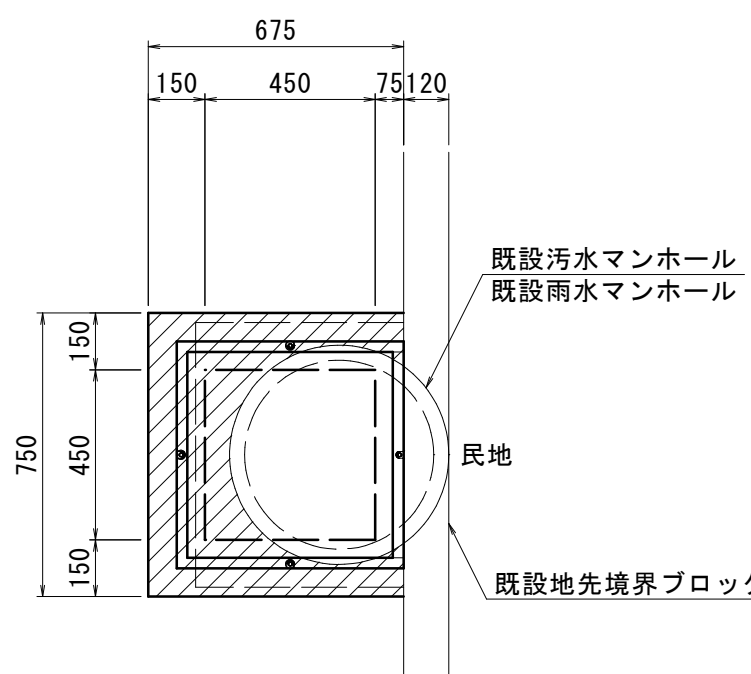
2型鋼製側溝 (H-90)		10m当り数量表	
名 称	規 格	単 位	数 量
鋼製側溝	道路縦断用, H-90	個	10.0
鋼製蓋	細目 ノンスリップ	枚	10.0
オールアンカー	M8×50	本	40.0
基礎コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	0.23
型枠		m ²	2.00
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m ²	3.50

主部材ノンスリップ部 S=1:5 (A3 1:10)

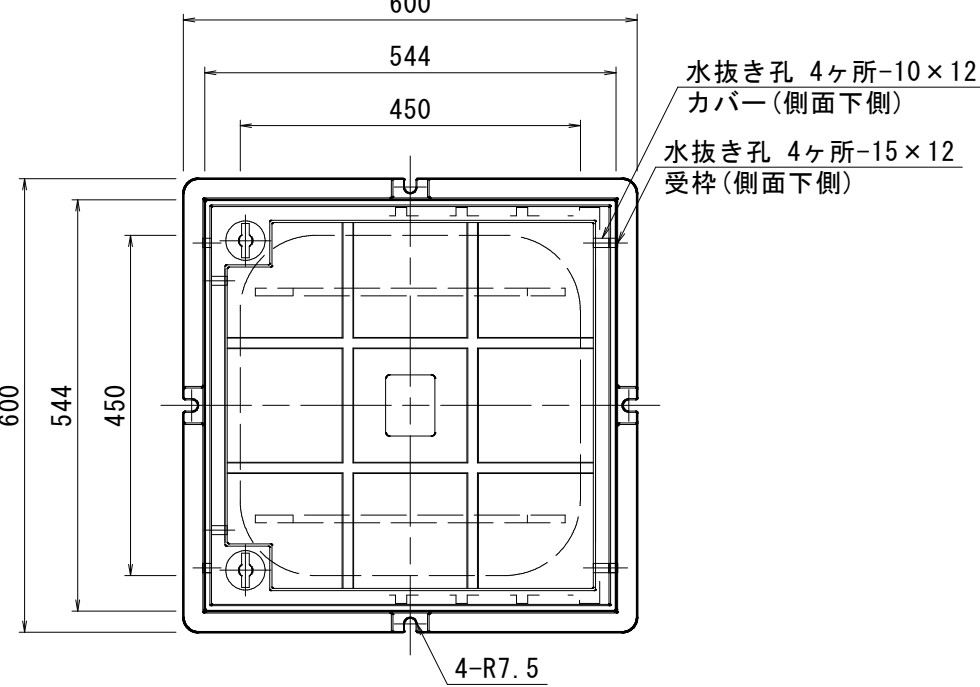


マンホール化粧蓋

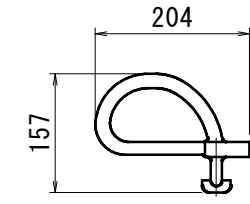
平面図 S=1:20 (A3 1:40)



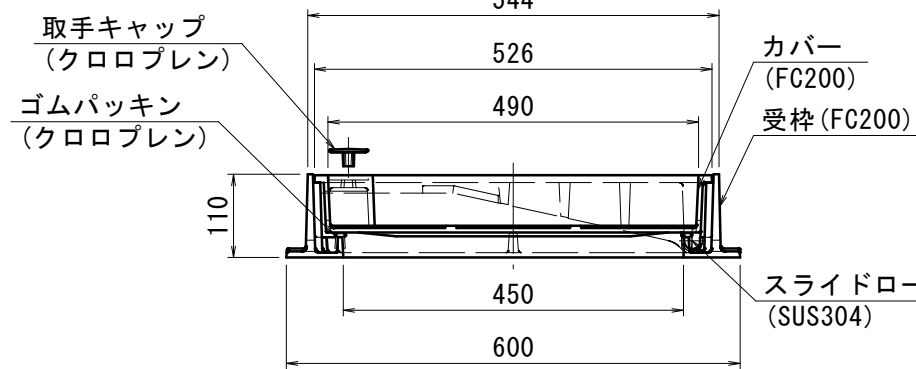
マンホール化粧蓋 S=1:10
詳細平面図 (A3 1:20)



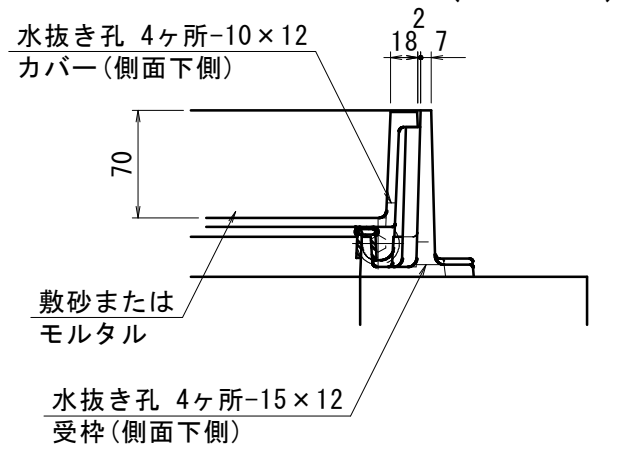
スライドハンドル S=1:10



マンホール化粧蓋 S=1:10
詳細断面図 (A3 1:20)



施行部分図 S=1:5
(A3 1:10)



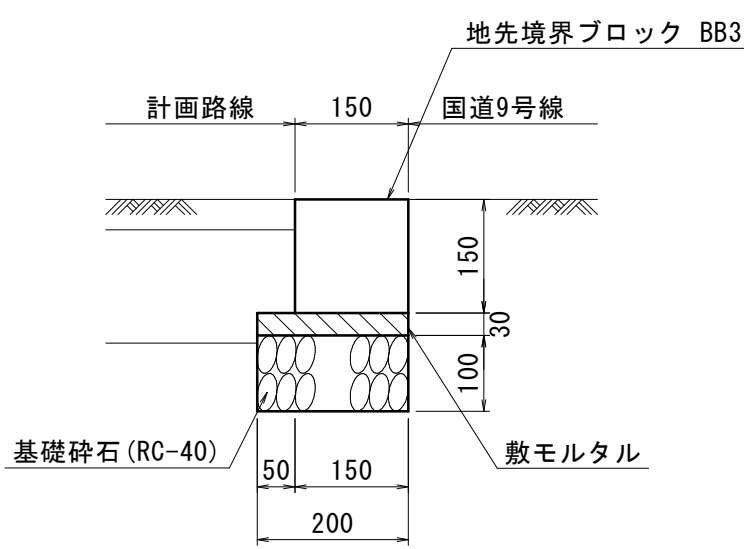
※既設雨水樹を改修する場合のマンホール化粧蓋は、水抜き孔ありを採用する。
詳細図は水抜き孔ありの図面を示す。
※既設汚水樹を改修する場合のマンホール化粧蓋は、水抜き孔なしを採用する。

既設マンホール化粧蓋		1箇所当り数量表	
名 称	規 格	単 位	数 量
マンホール化粧蓋	T-14 ブロック舗装用	個	1.0
全ネジボルト	M10×90 六角ナット平座金 (SS400, 溶融亜鉛メッキ)	本	3.0
六角ナット平座金	SS400 溶融亜鉛メッキ	個	3.0
高さ調整モルタル	1:3	m ³	0.01
基礎コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	0.03
型枠		m ²	0.23

※高さ調整モルタルの高さh=10mmは、概ねの平均値である。
高さ調整モルタルの高さは、施工時に現地に合わせて調整すること。
※既設雨水樹、既設汚水樹形状は推定である。
基礎コンクリート形状は、施工時に現地に合わせて調整すること。
※既設雨水樹、既設汚水樹と道路端部の位置は概ねの位置である。
民地側は取壊さない計画としているが、施工時に推定形状との違いから
施工が困難と判断される場合は、監督員と協議の上、
民地側の撤去・復旧などの対応が必要である。
※化粧蓋内の厚さはt=7cmとなる。
インターロッキングブロック舗装は厚さt=8cmの製品をカットして化粧蓋内にはめ込む。

地先境界ブロック S=1:10 (A3 1:20)

BB3



地先境界ブロック BB3		10m当り数量表	
名 称	規 格	単 位	数 量
地先境界ブロック	擬石イナダ色 150×150×600	個	16.5
敷モルタル	1:3	m ³	0.06
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m ²	2.00

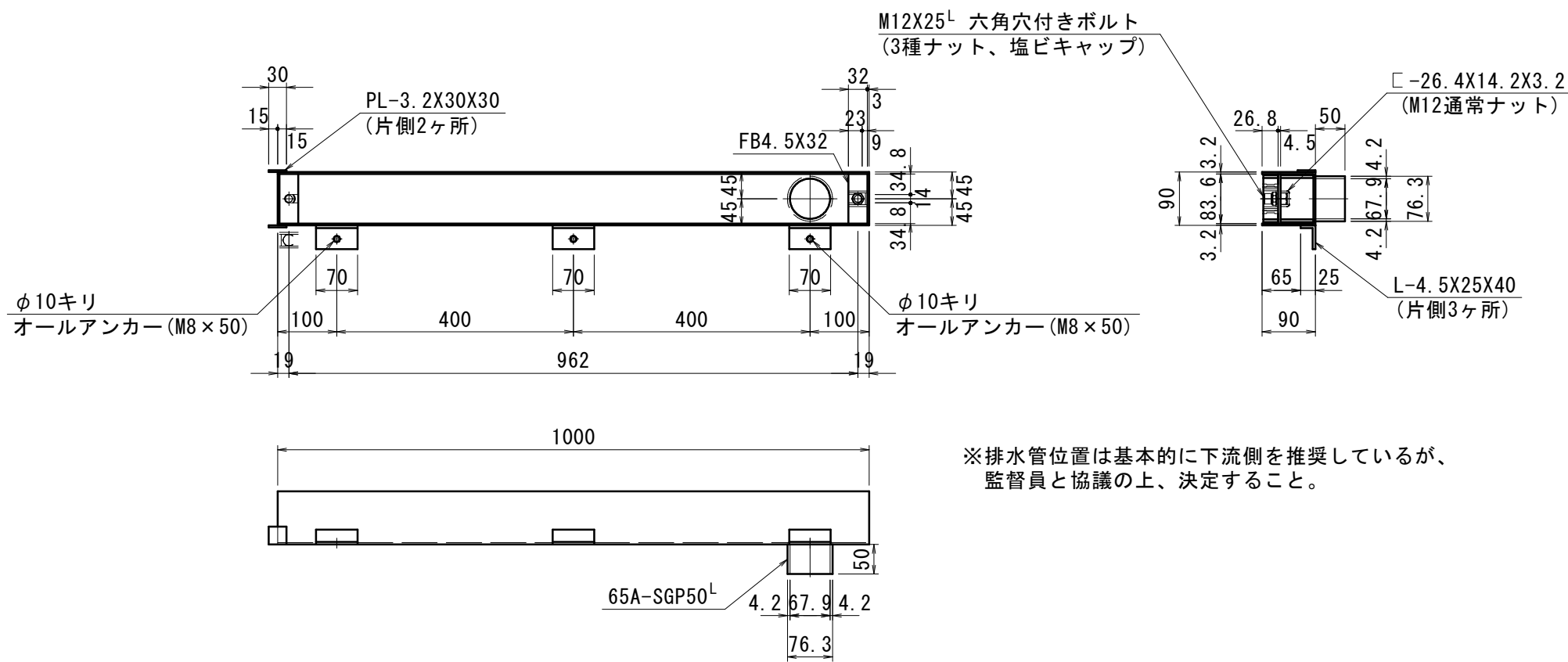
市道角盤町通り東線

図面番号	第 12 枚内 6 号
図面名称	市道角盤町通り東線ほか1道路整備工事 (ウォークプル推進事業) 構造図(1)
縮尺	図 示
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市都市整備部都市整備課	

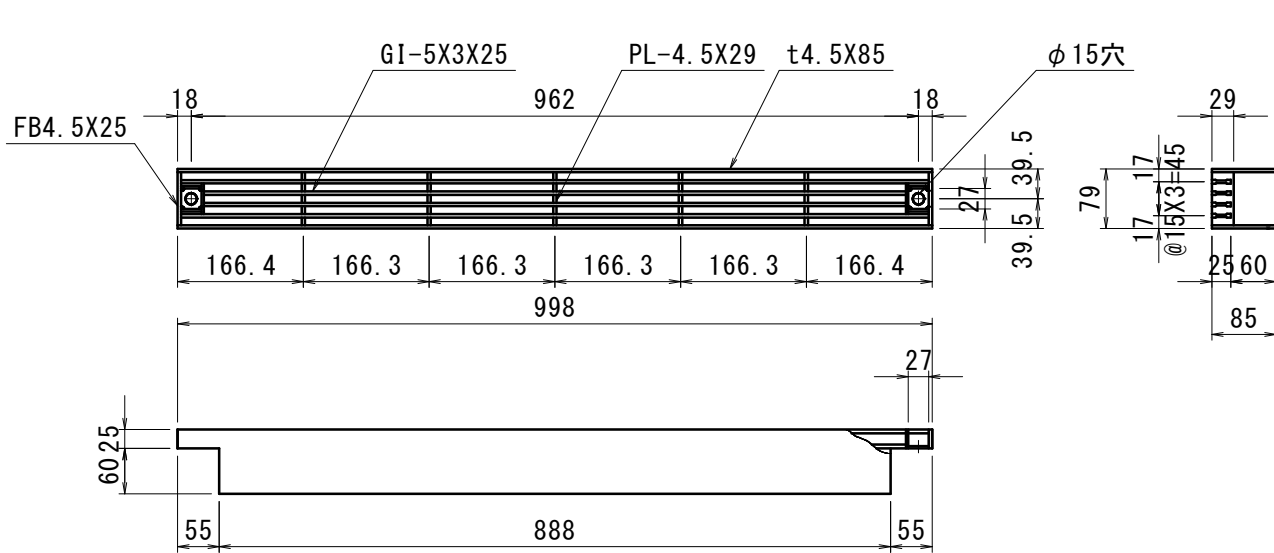
構造図(2)

3型鋼製側溝 (H-90) S=1:10 (A3 1:20)

鋼製側溝構造詳細図



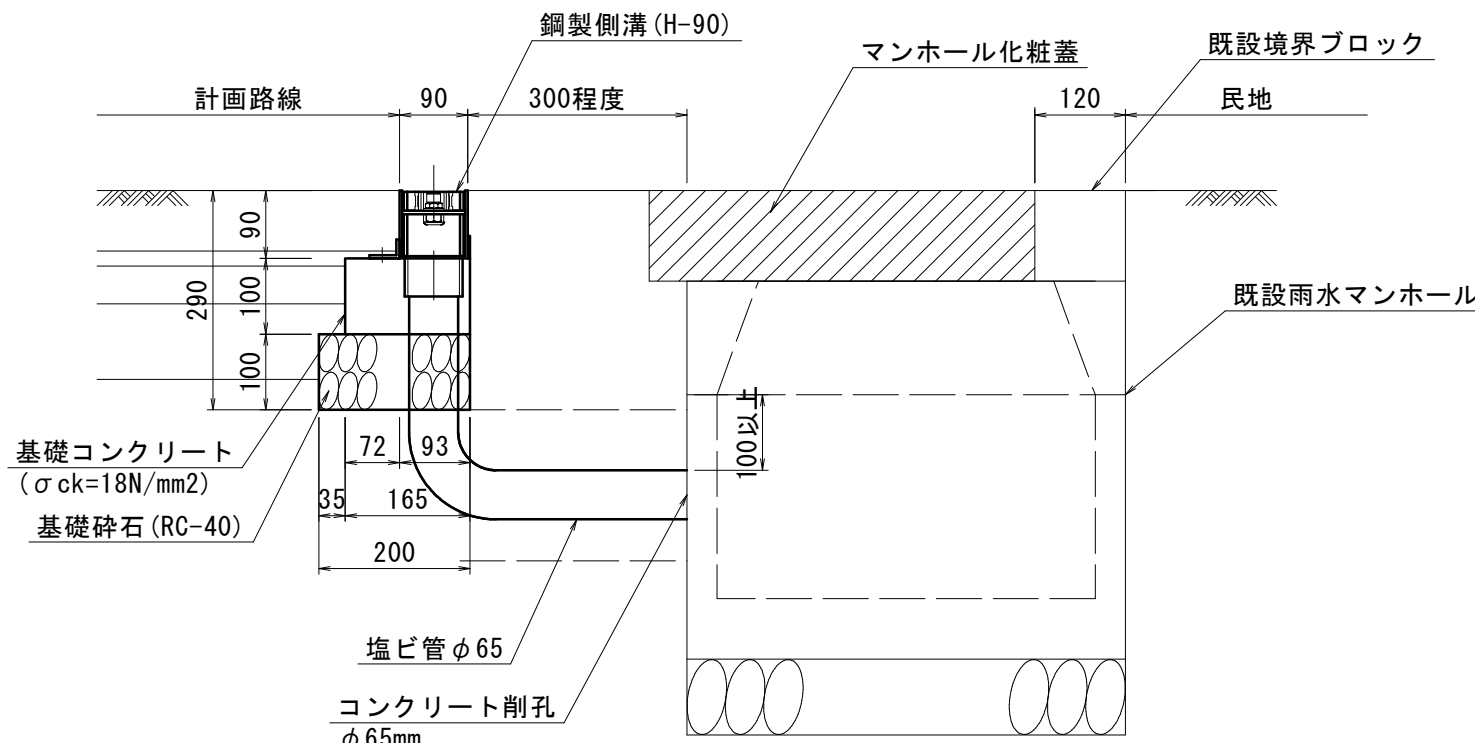
鋼製蓋詳細図



主部材ノンスリップ部 S=1:5 (A3 1:10)



標準断面図

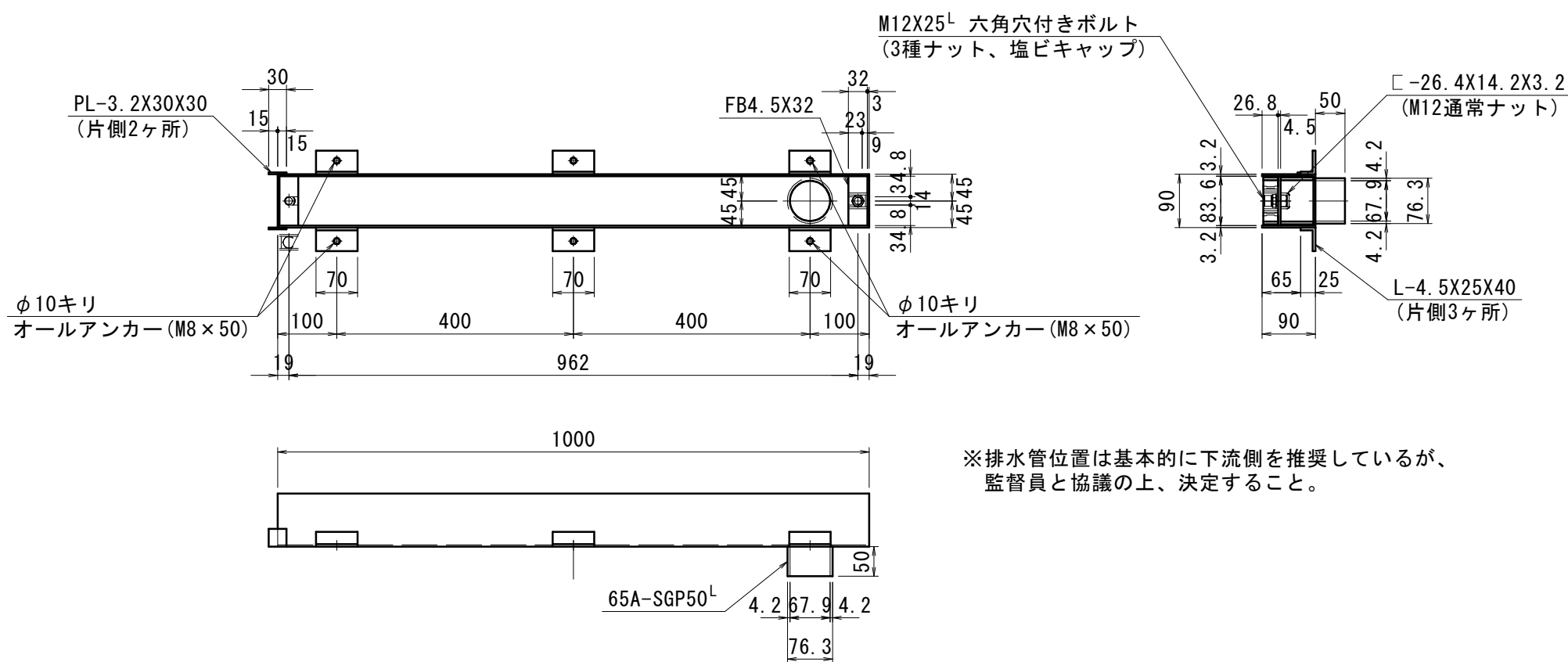


3型鋼製側溝 (H-90)		10m当り数量表	
名 称	規 格	単位	数 量
鋼製側溝	道路縦断用 H-90、排水管付き	個	10.0
鋼製蓋	細目 ノンスリップ	枚	10.0
オールアンカー	M8×50	本	20.0
基礎コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	0.17
型枠		m ²	1.00
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m ²	2.00
塩ビ管	VU65	m	1.00
塩ビ管継手	90° エルボ (VU65用)	個	1.0
コンクリート削孔	φ65mm	箇所	1.0

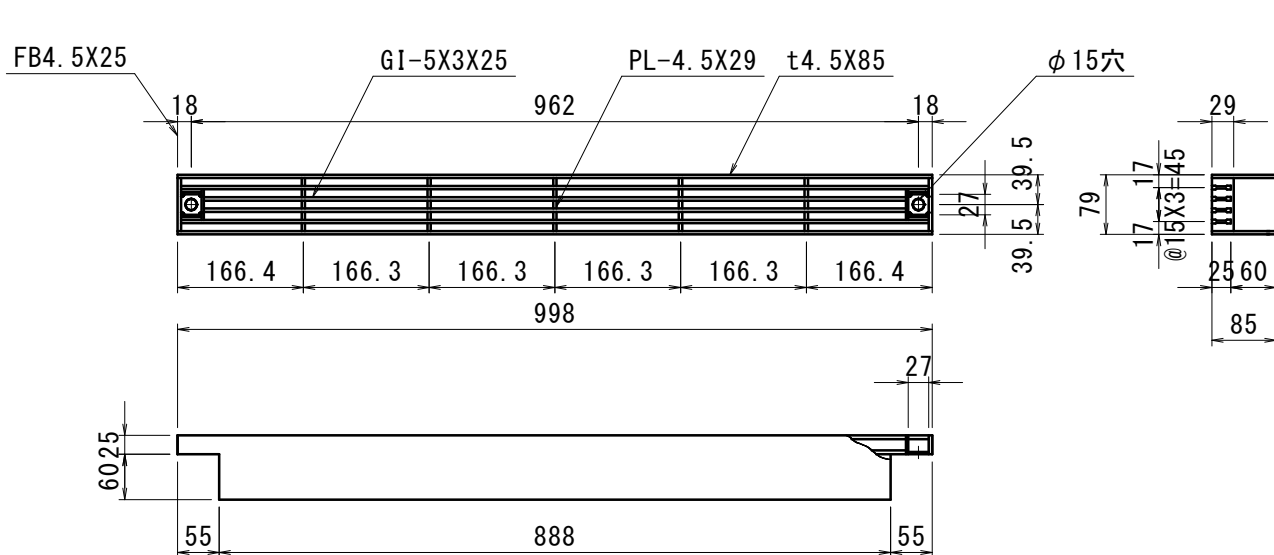
※既設雨水マンホール形状は推定形状である。
塩ビ管の長さ・方向は、施工時に現地に合わせて調整すること。
※既設雨水マンホールへの削孔位置は、既設排水管に
影響しないよう施工時に現地に合わせて調整すること。
※既設雨水マンホールへの削孔位置は、既設雨水マンホール
斜壁から10cm以上の離隔を確保するよう現地に合わせて調整すること。

4型鋼製側溝 (H-90) S=1:10 (A3 1:20)

鋼製側溝構造詳細図



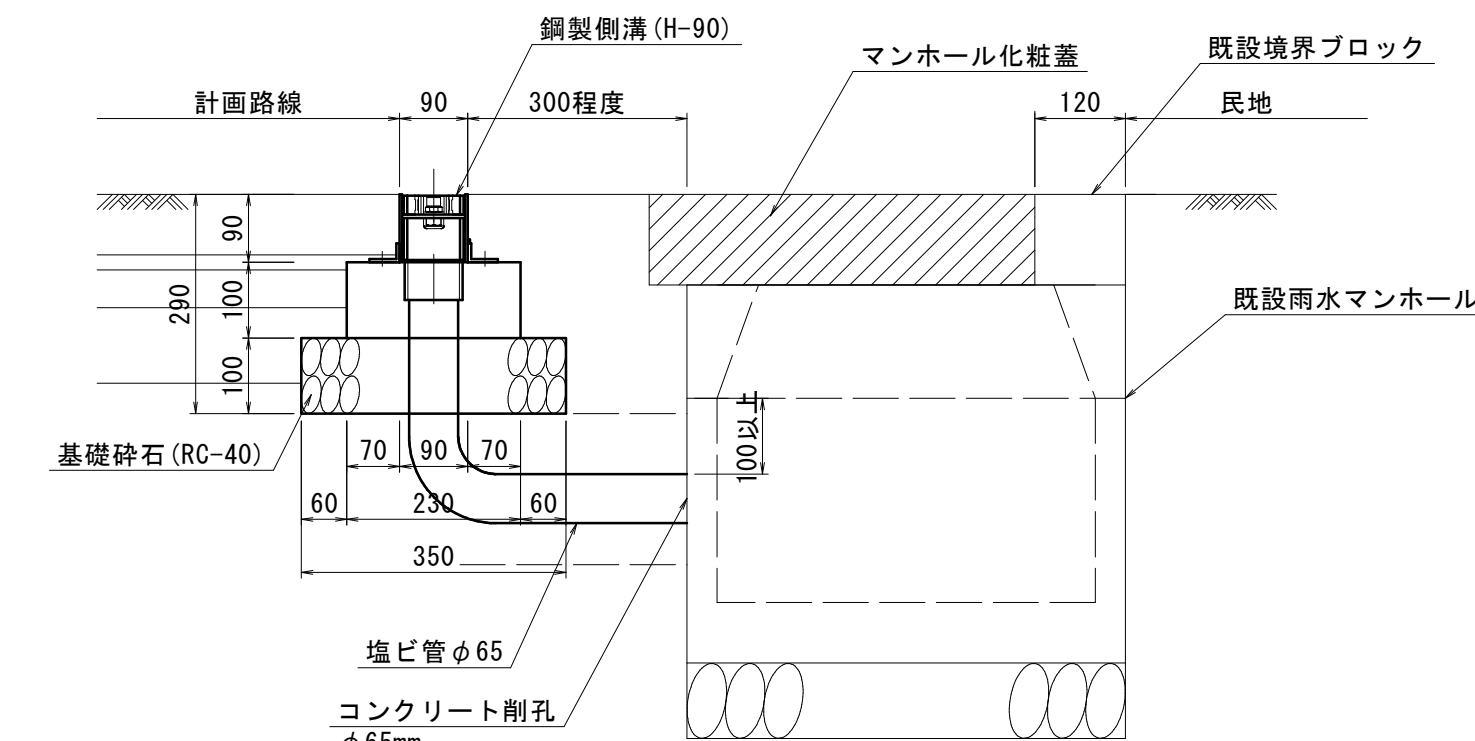
鋼製蓋詳細図



主部材ノンスリップ部 S=1:5 (A3 1:10)



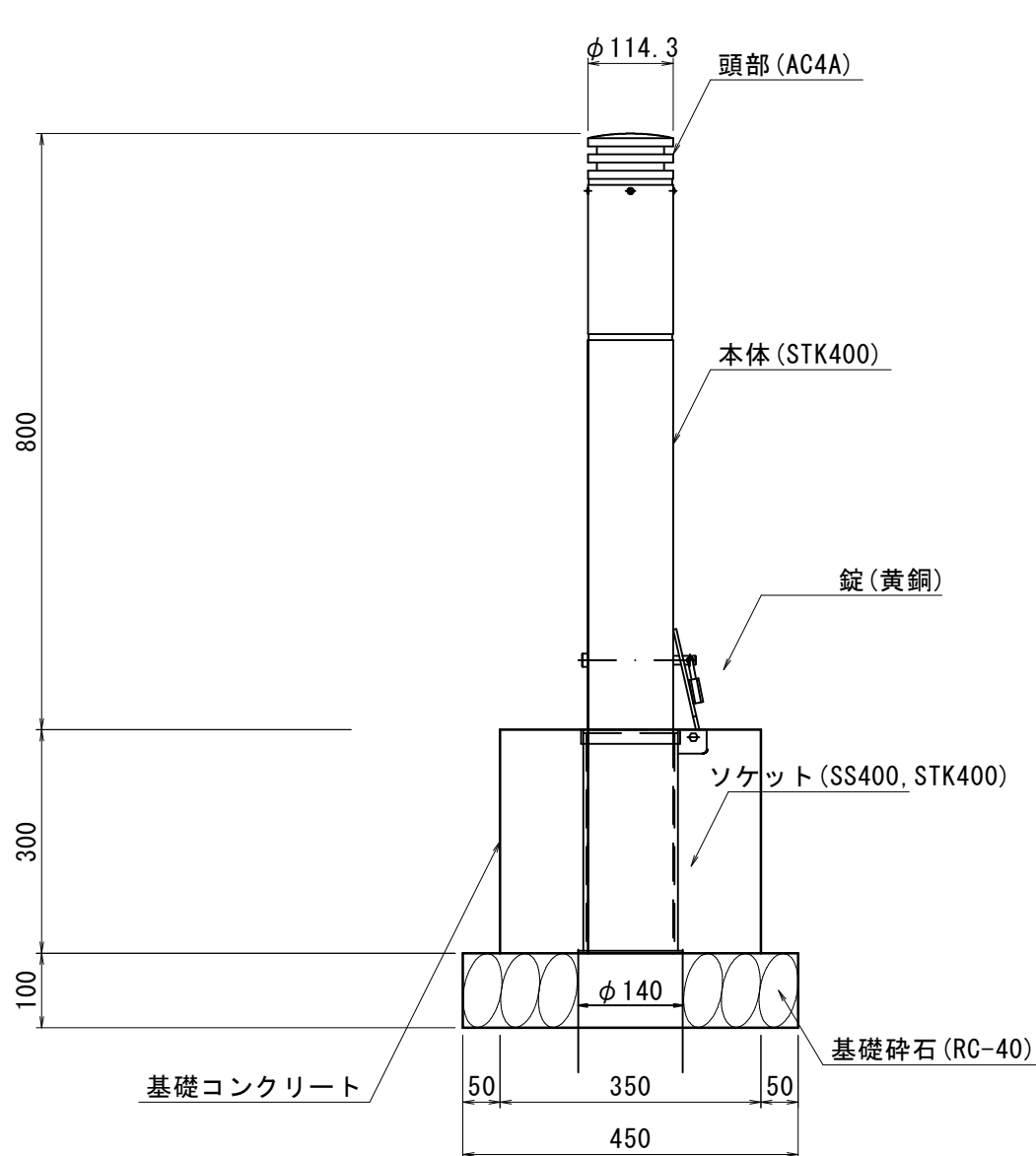
標準断面図



4型鋼製側溝 (H-90)		10m当り数量表	
名 称	規 格	単位	数 量
鋼製側溝	道路縦断用 H-90、排水管付き	個	10.0
鋼製蓋	細目 ノンスリップ	枚	10.0
オールアンカー	M8×50	本	40.0
基礎コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	0.23
型枠		m ²	2.00
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m ²	3.50
塩ビ管	VU65	m	1.00
塩ビ管継手	90° エルボ (VU65用)	個	1.0
コンクリート削孔	φ65mm	箇所	1.0

※既設雨水マンホール形状は推定形状である。
塩ビ管の長さ・方向は、施工時に現地に合わせて調整すること。
※既設雨水マンホールへの削孔位置は、既設排水管に
影響しないよう施工時に現地に合わせて調整すること。
※既設雨水マンホールへの削孔位置は、既設雨水マンホール
斜壁から10cm以上の離隔を確保するよう現地に合わせて調整すること。

ボラード S=1:10 (A3 1:20)

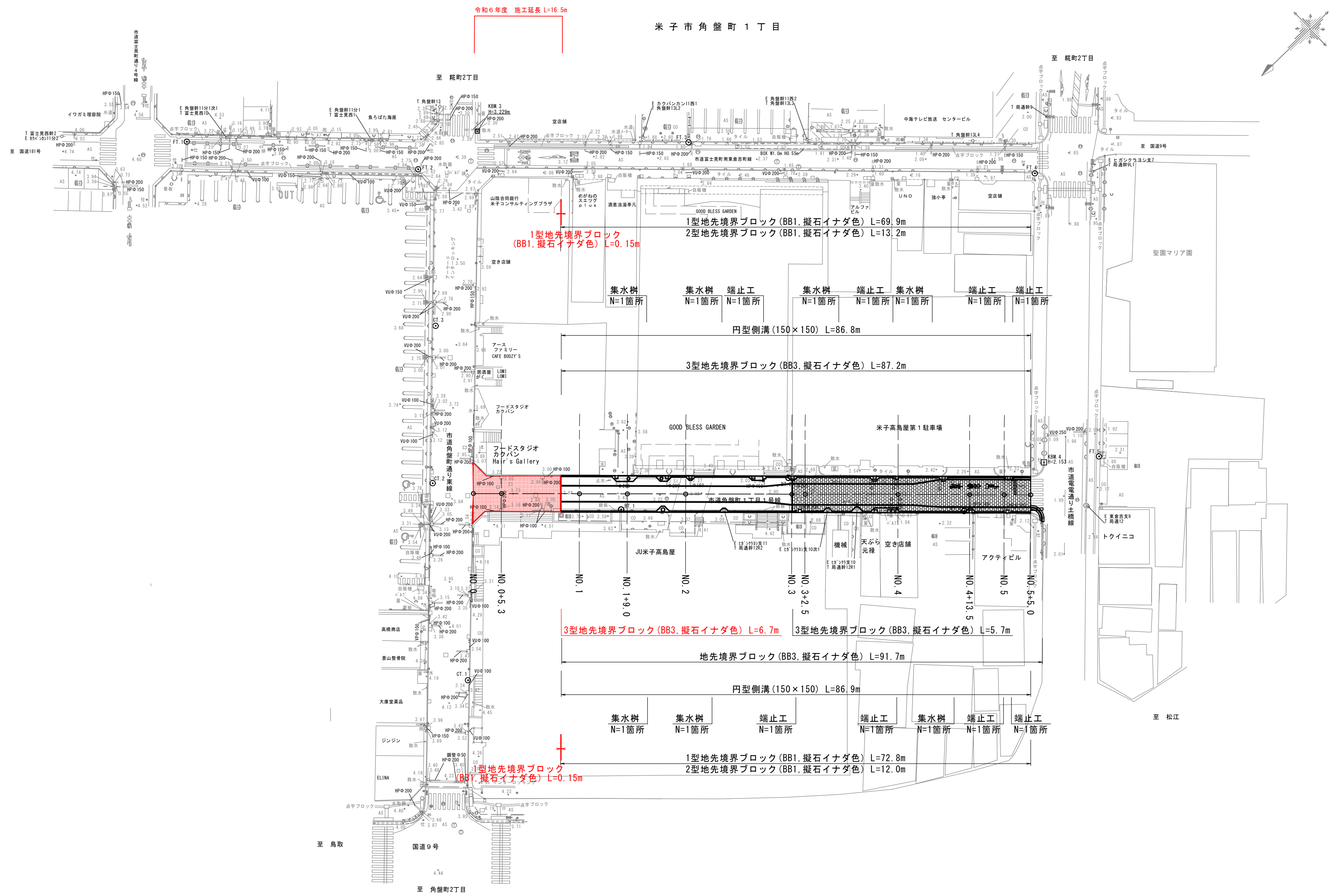


ボラード (φ114.3, h=0.8m)		1本当り数量表	
名 称	規 格	単位	数 量
ボラード	φ114.3, h=0.8m 頭部含む	本	1.0
基礎コンクリート	350×350×300	m ³	0.02
型枠		m ²	0.42
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m ²	0.20

市道角盤町通り東線

図面番号	第 12 枚内 7 号
図面名称	市道角盤町通り東線ほか1道路整備工事 (ウォーカブル推進事業) 構造図(2)
縮尺	図 示
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市都市整備部都市整備課	

平面図 S=1:500



曲線表				
IP	IP間方向角	IP間距離	X座標	Y座標
NO. 0	224-08-13	105.000	-62563.771	-90781.565
NO. 5+5.0			-62639.127	-90854.684

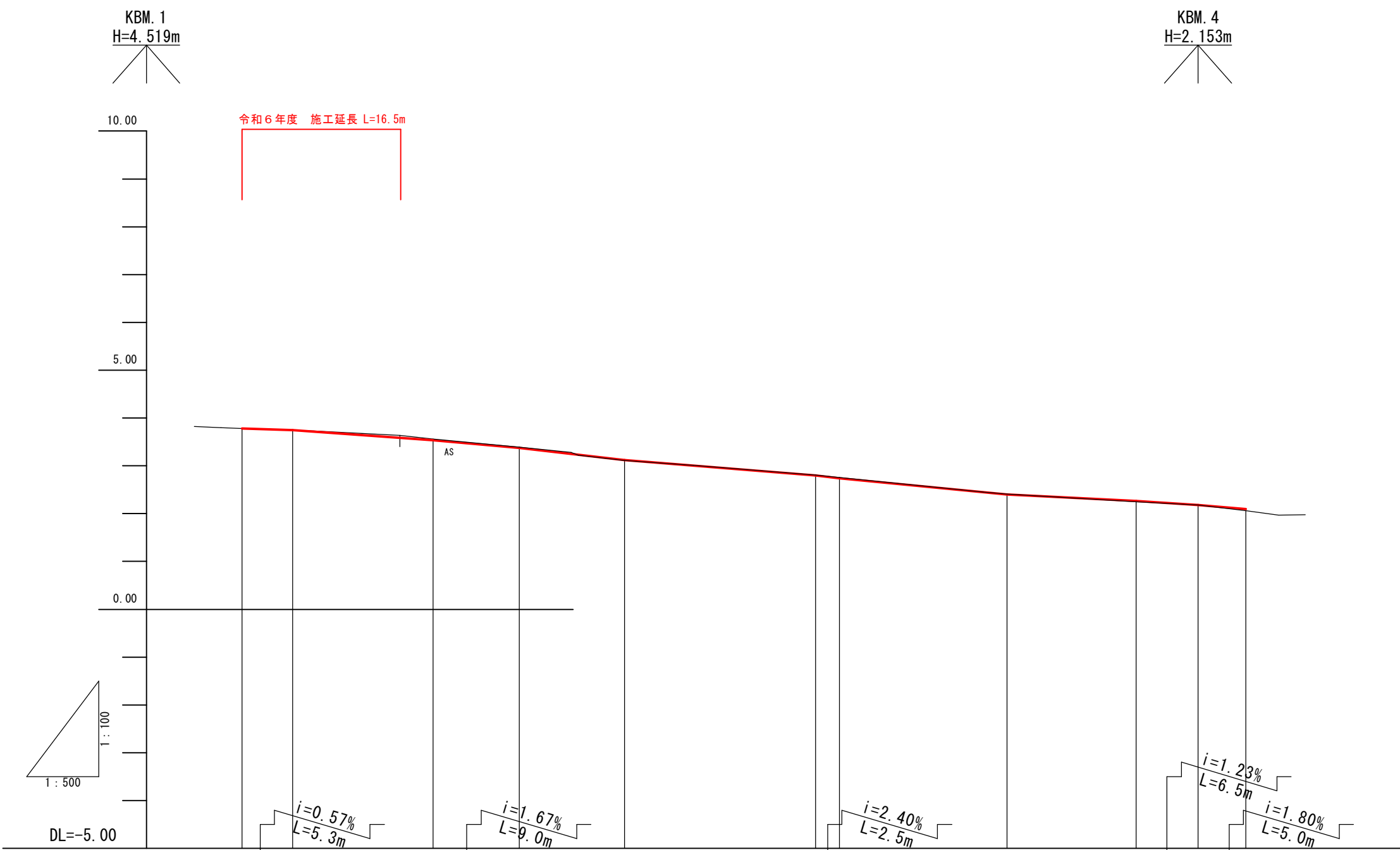
4級基準点	X座標	Y座標	Z座標
BT.1	-62581.715	-90803.064	3.364
BT.2	-62608.512	-90820.667	2.717
BT.3	-62627.976	-90848.154	2.247

市道角盛町1丁目1号線 世界測地系

図面番号	第 12 枚内 8 号
図面名称	市道角盛町通り東線ほか1道路整備工事 (ウォークパル推進事業) 平面図
縮尺	1:500 (A3=1:1000)
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市都市整備部都市整備課	

縦断面図

V=1:100
H=1:500



勾配	3.78 3.75 3.53 3.38 3.12 2.80 2.74 2.40 2.26 2.18 2.09
盛土	
切土	
計画高	3.78 3.75 3.53 3.38 3.12 2.80 2.74 2.40 2.26 2.18 2.09
地盤高	3.78 3.75 3.56 3.39 3.11 2.81 2.76 2.41 2.25 2.18 2.06
追加距離	0.00 5.30 20.00 29.00 40.00 60.00 62.50 80.00 93.50 100.00 105.00
単距離	0.00 5.30 14.70 9.00 11.00 20.00 2.50 17.50 13.50 6.50 5.00
測点	NO.0 NO.0 NO.1 NO.1 NO.2 NO.3 NO.3 NO.4 NO.4 NO.5 NO.5
曲線	
片勾配	-1.0% -0.5% -0.5% -2.0% -2.0% -2.0% -2.0% -2.0% -2.0% -2.0% -2.0%

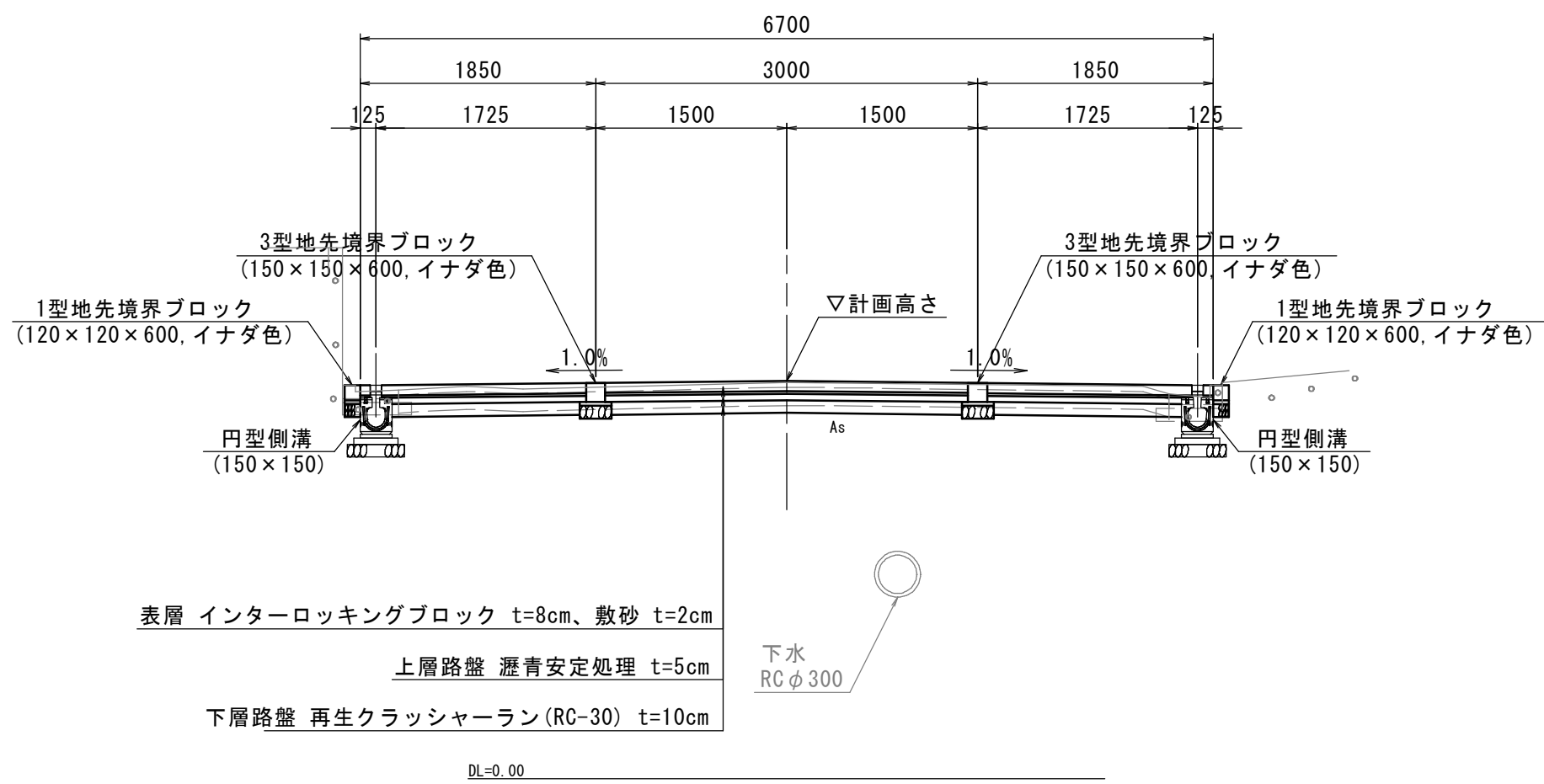
図面番号	第 12 枚内 9 号
図面名称	市道角盤町通り東線ほか1道路整備工事 (ウォークラブル推進事業) 縦断面図
縮尺	V=100:H=500 (A3 V=200:H=1000)
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市都市整備部都市整備課	

標準断面図

S=1:50

NO. 2

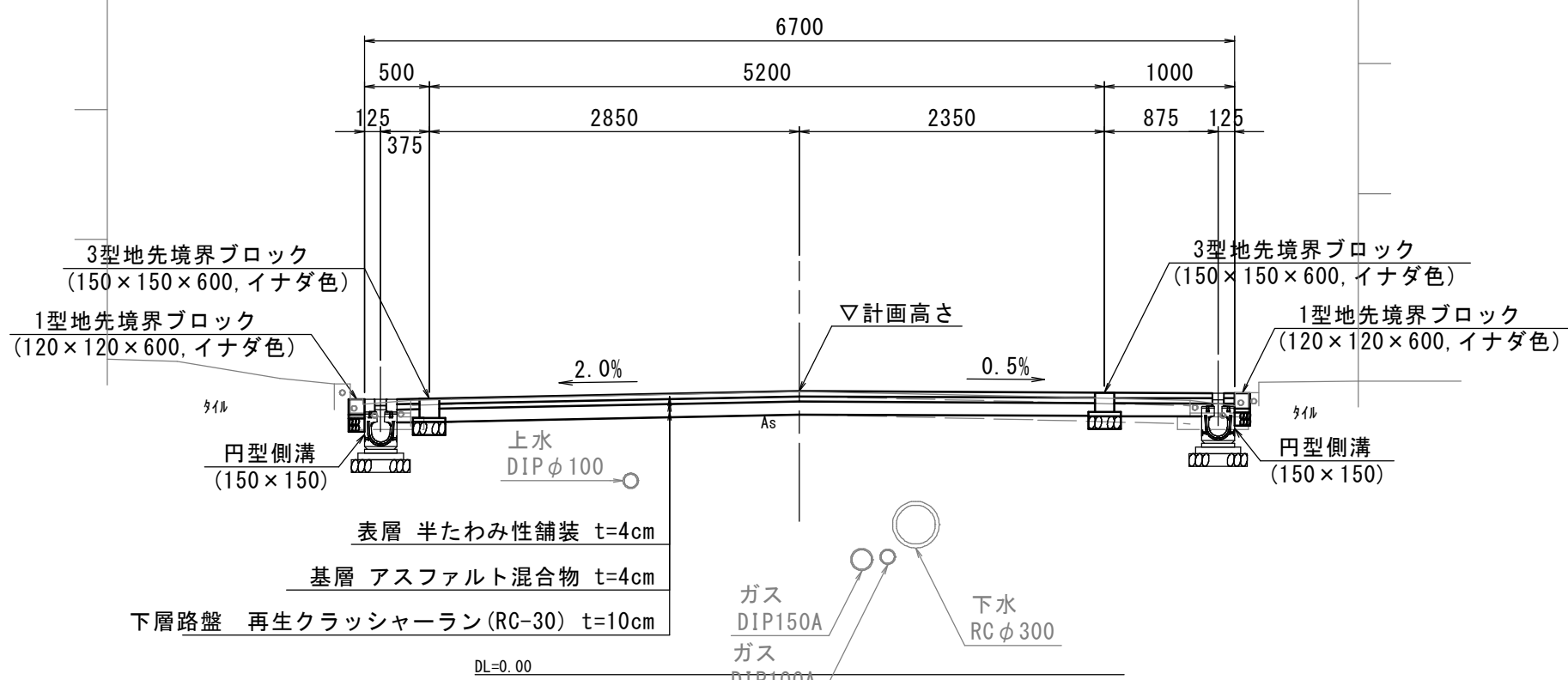
GH=3.11
FH=



※標準道路幅員W=6.70mとして計画しているが、
左右端部は既設L型側溝位置に合わせて1型地先境界ブロックを設置すること。

NO. 5

GH=2.18
FH=

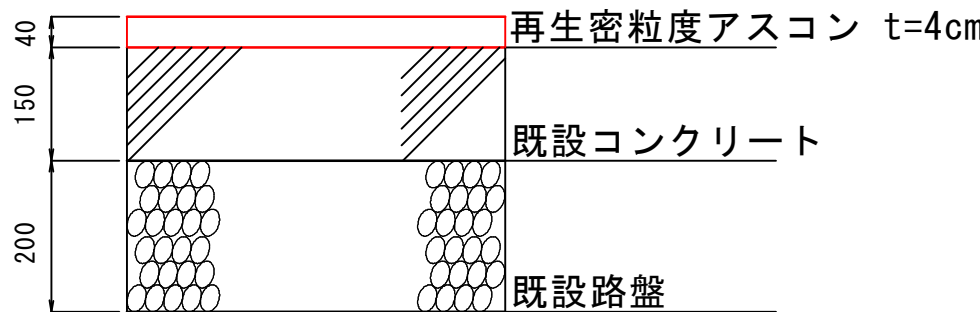


※標準道路幅員W=6.70mとして計画しているが、
左右端部は既設L型側溝位置に合わせて1型地先境界ブロックを設置すること。

舗装構成

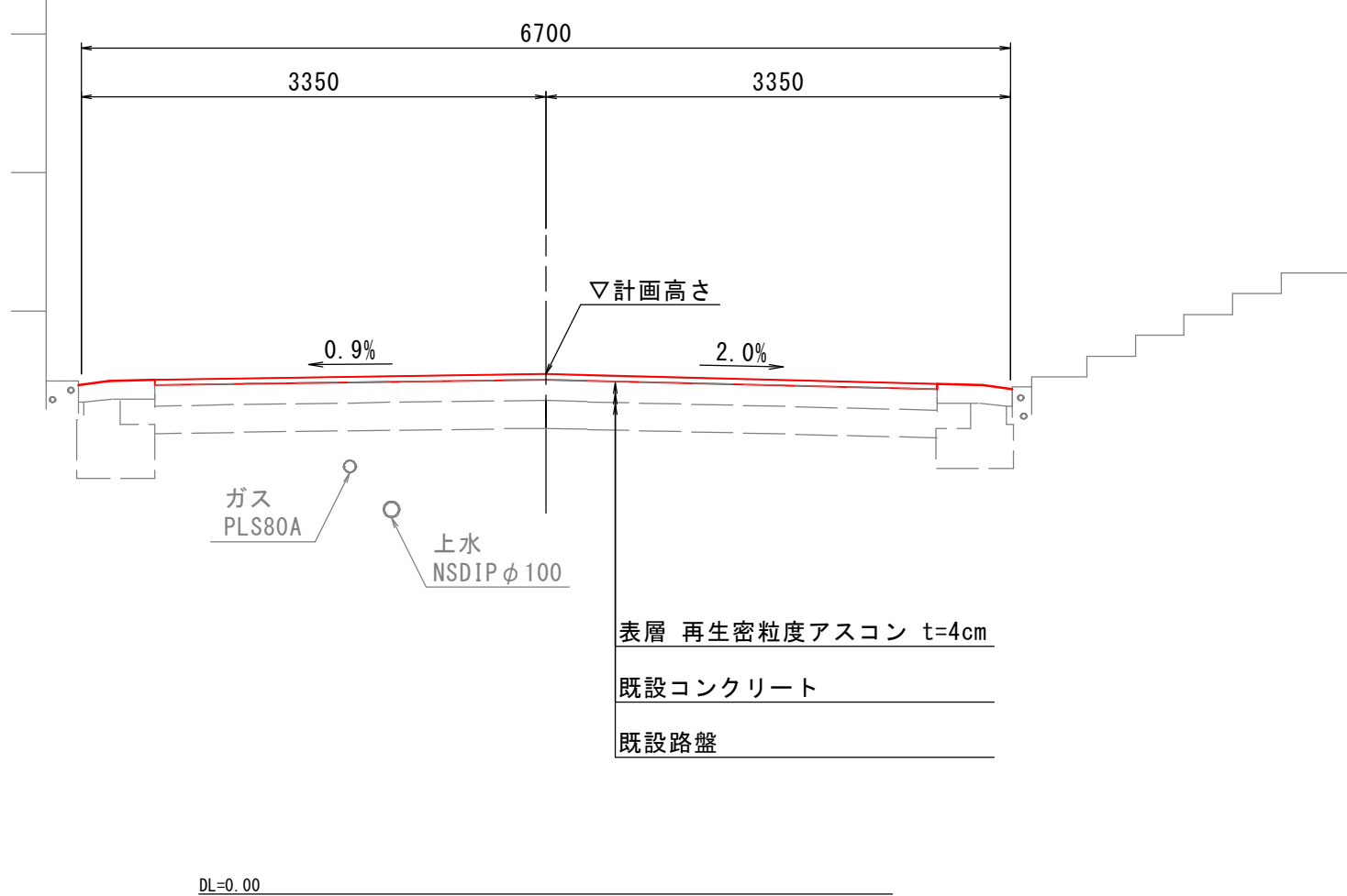
S=1:10
(A3 1:20)

アスファルト舗装



NO. 0+5.30

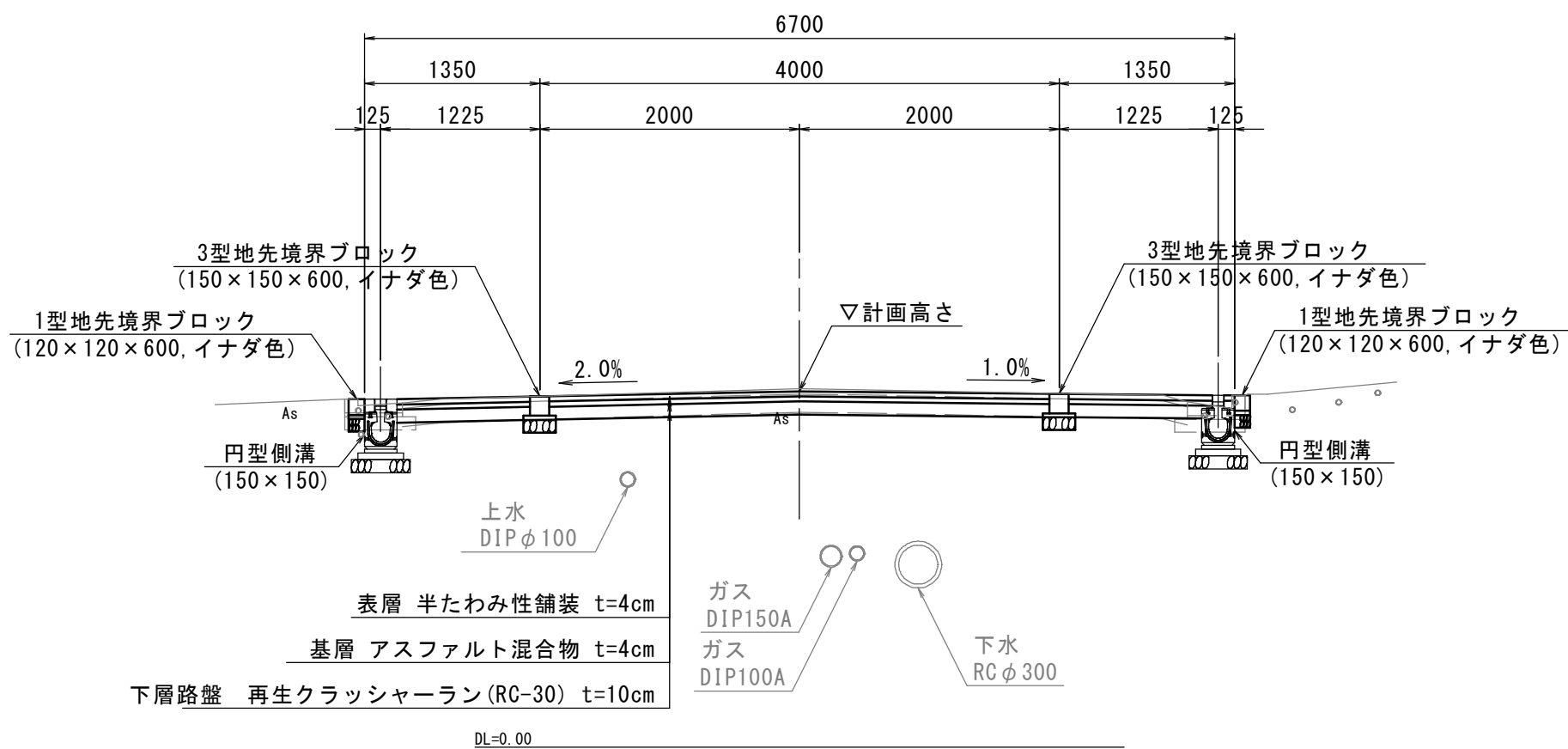
GH=3.75
FH=



※現況舗装構成は推定値である。
現況舗装構成が推定値と異なる場合には、監督員と協議の上、
計画舗装構成を確保できるよう施工すること。

NO. 3+2.50

GH=2.76
FH=



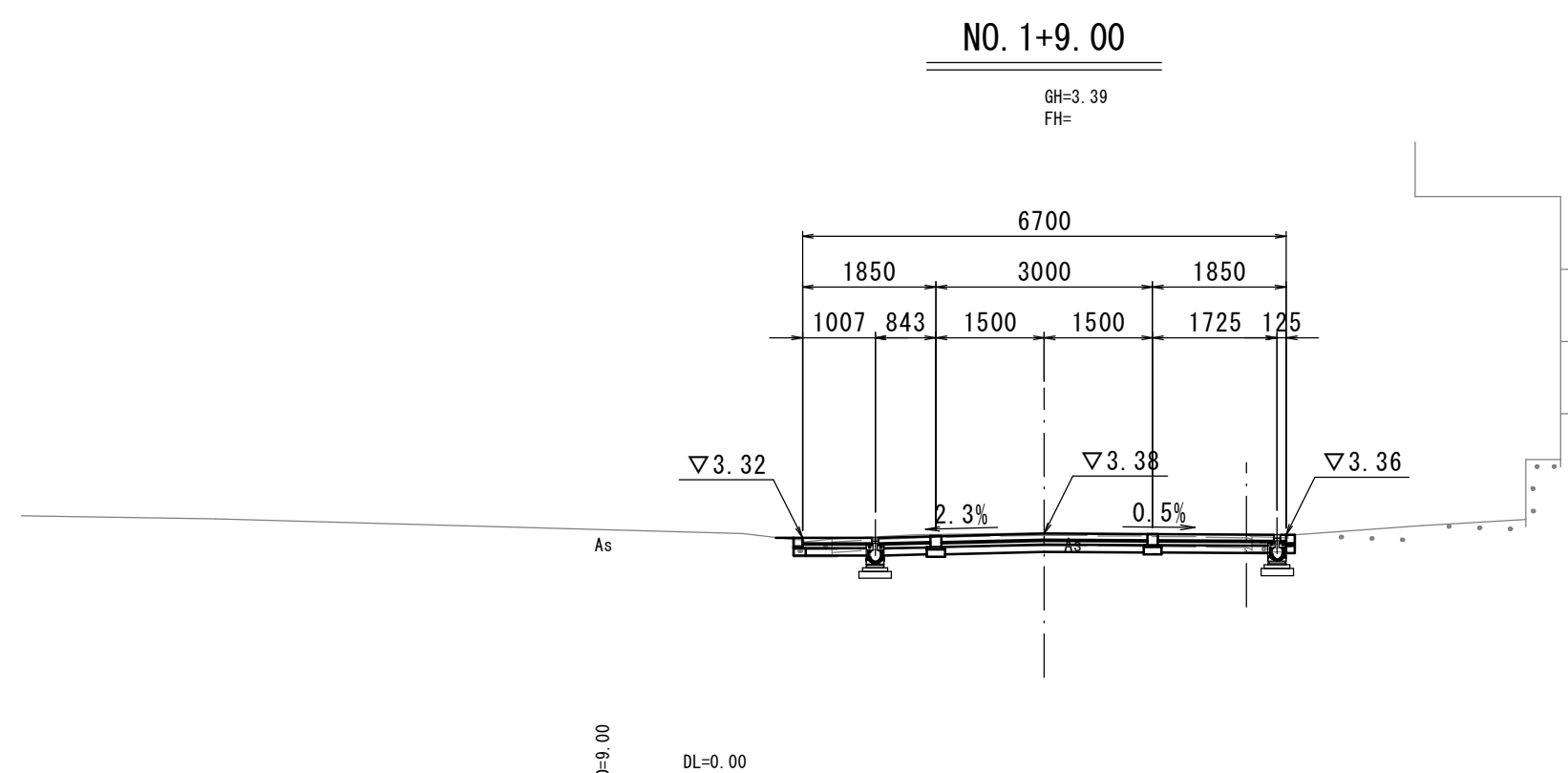
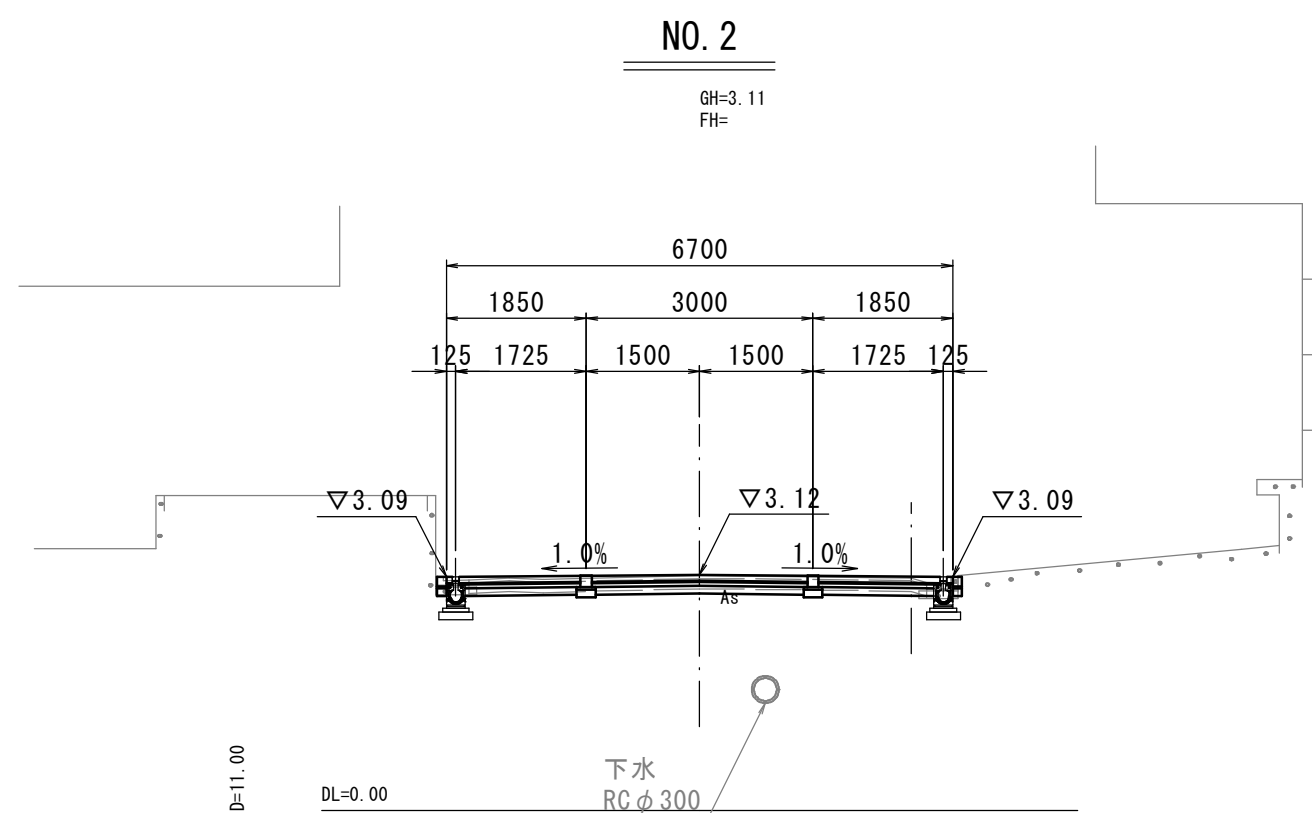
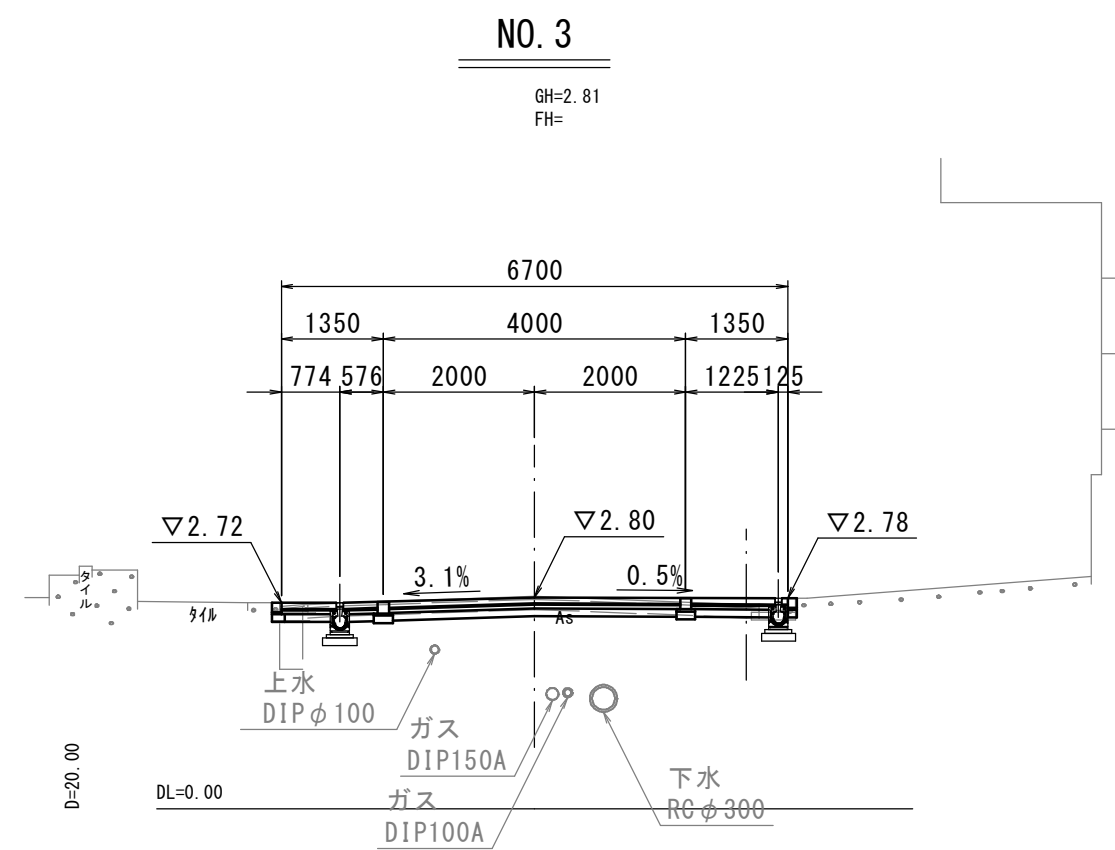
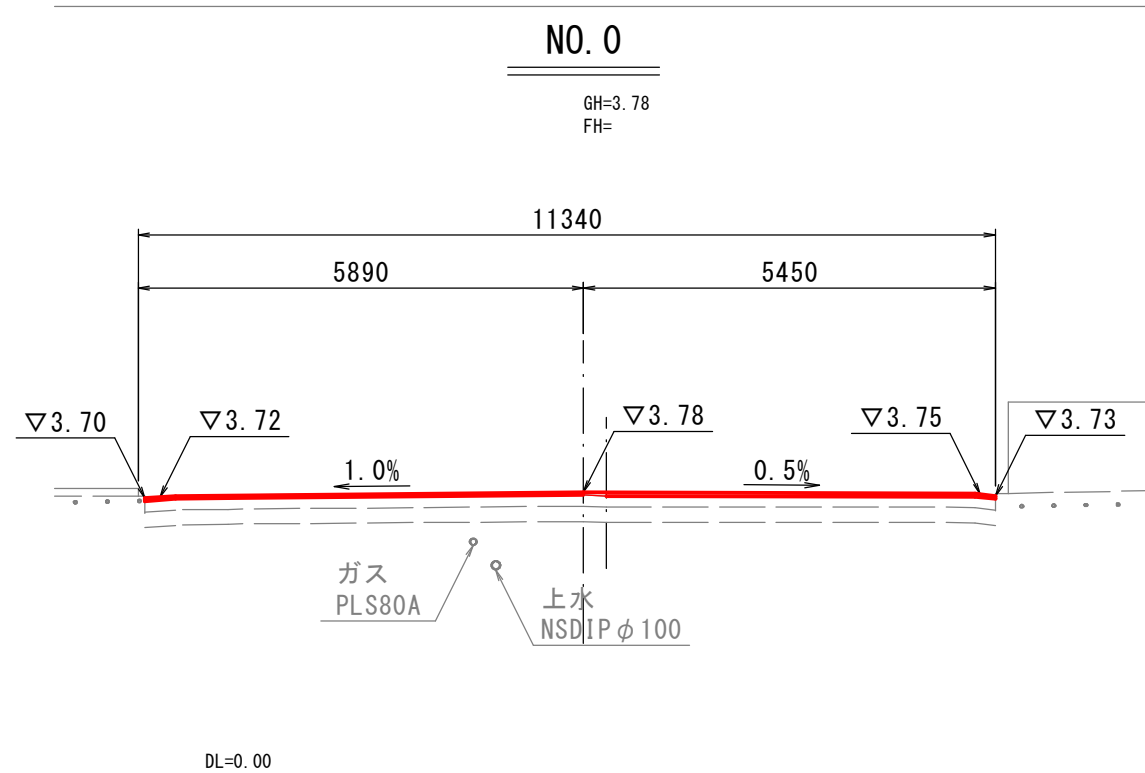
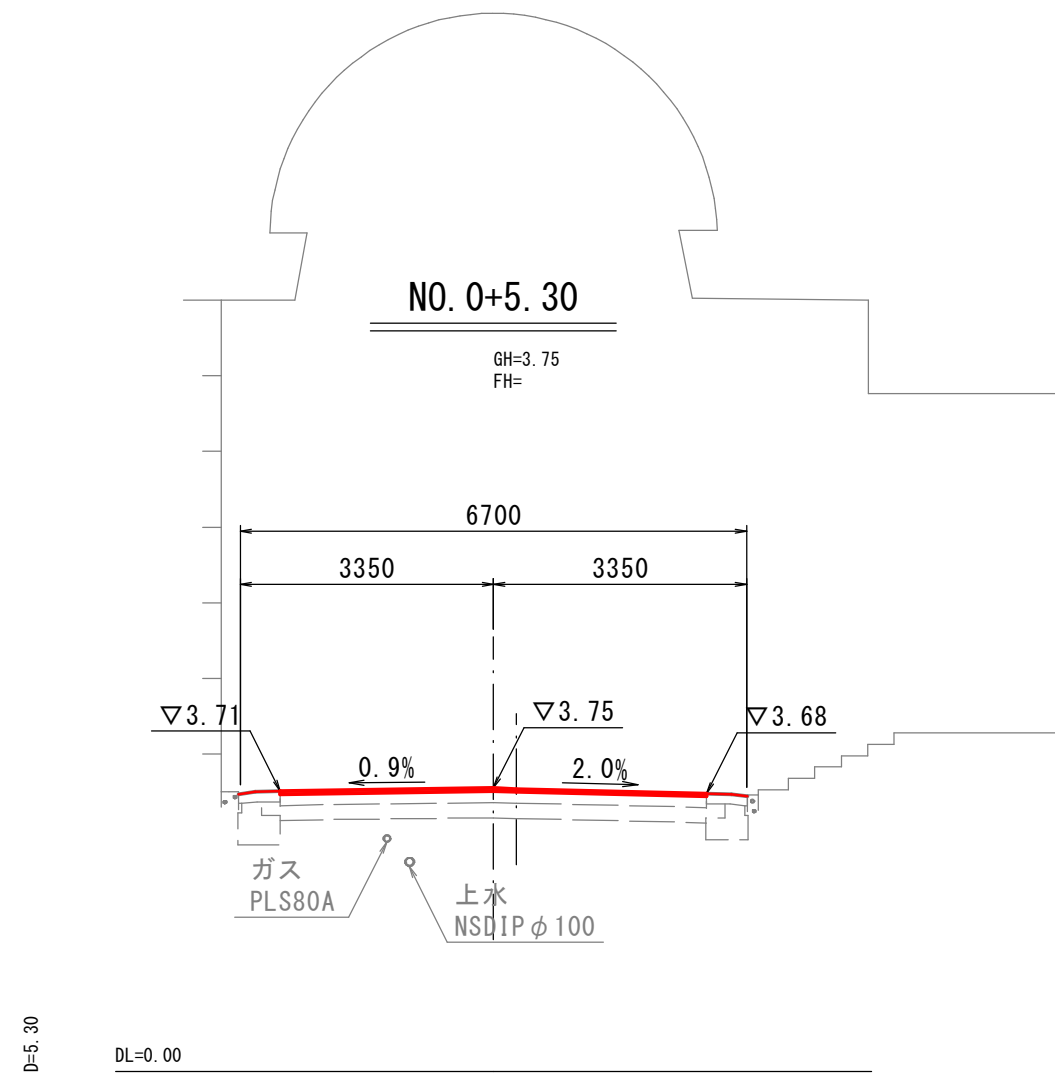
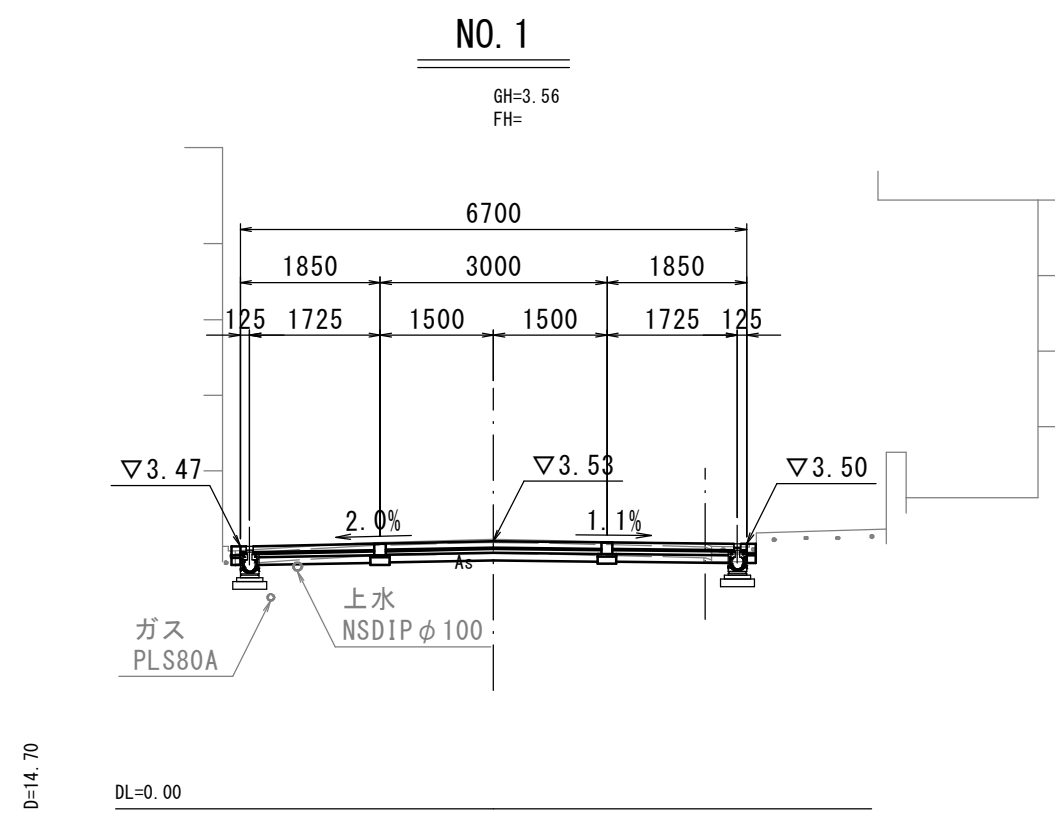
※標準道路幅員W=6.70mとして計画しているが、
左右端部は既設L型側溝位置に合わせて1型地先境界ブロックを設置すること。

角盤町1丁目1号線

図面番号	第 12 枚内 10 号
図面名称	市道角盤町通り東線ほか1道路整備工事 (ウォークابل推進事業) 標準断面図
縮尺	1:50 (A3=1:100)
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市都市整備部都市整備課	

横断図

S=1:100

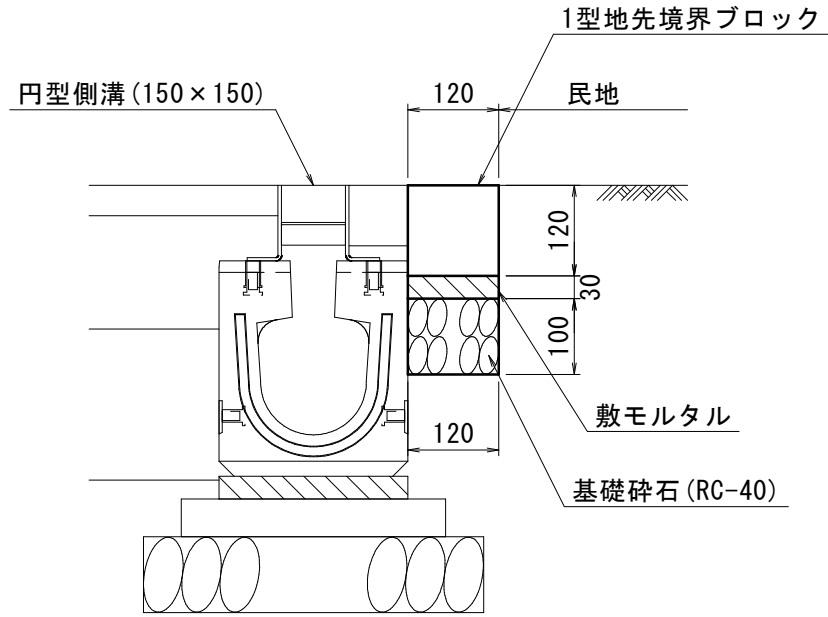


市道角盤町1丁目1号線

図面番号	第 12 枚内 11 号
図面名称	市道角盤町通り東線ほか1道路整備工事 (ウォーカルブル推進事業) 横断図
縮尺	1:100 (A3=1:200)
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市都市整備部都市整備課	

構造図

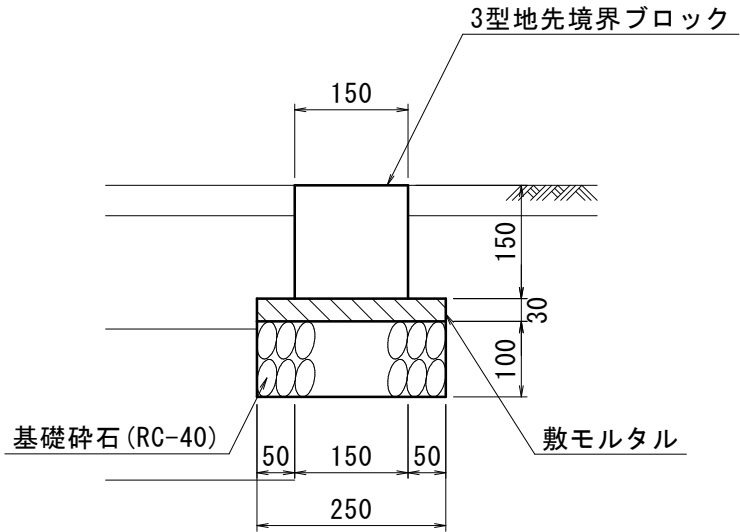
1型地先境界ブロック BB1 S=1:10 (A3 1:20)



1型地先境界ブロック BB1		10m当り数量表	
名 称	規 格	単 位	数 量
地先境界ブロック	擬石イナダ色 120×120×600	個	16.5
敷モルタル	1 : 3	m ³	0.04
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m ²	1.20

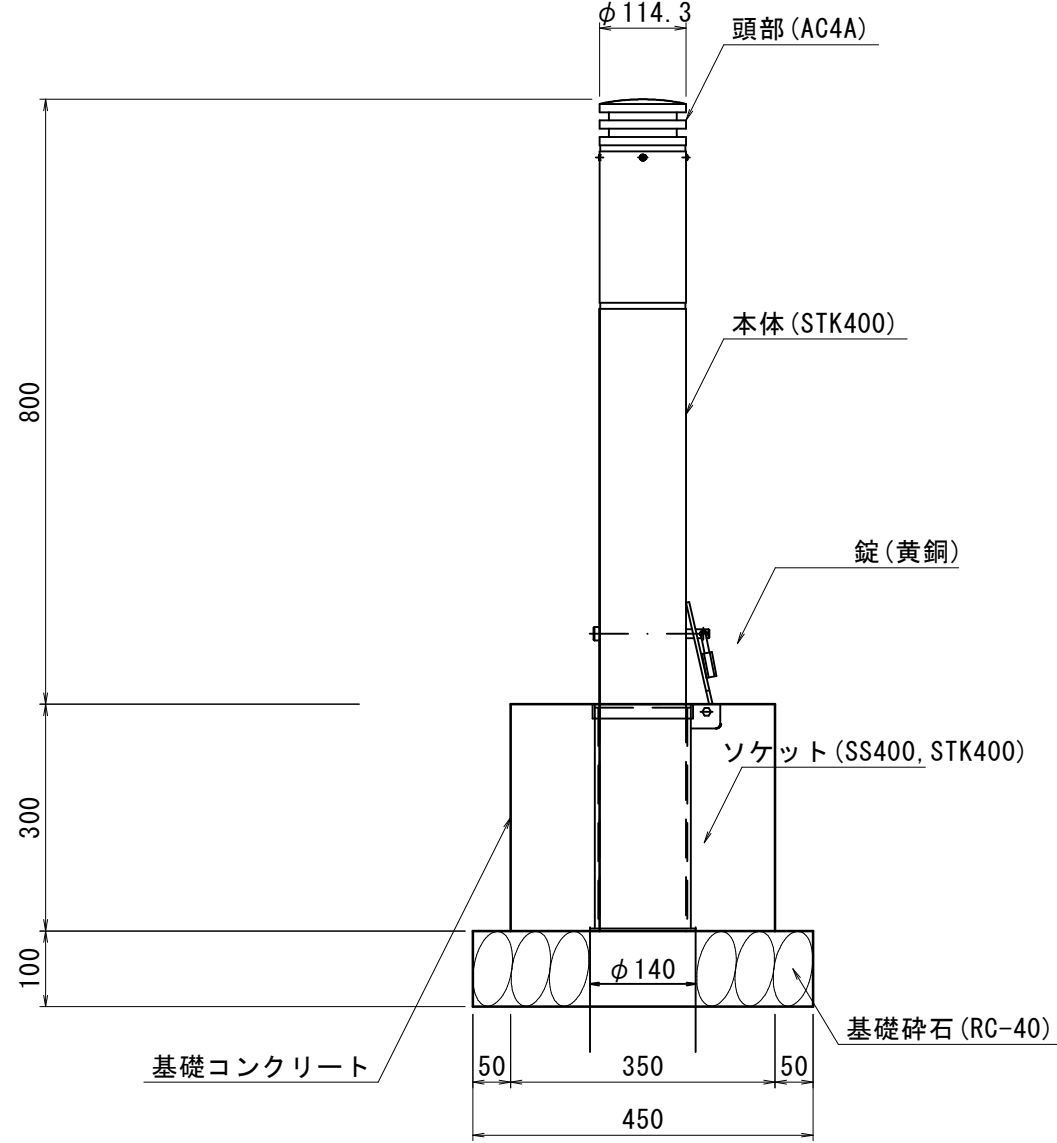
※1型地先境界ブロック天端は既設L型側溝天端に合わせることを基本とする。

3型地先境界ブロック BB3 S=1:10 (A3 1:20)



3型地先境界ブロック BB3		10m当り数量表	
名 称	規 格	単 位	数 量
地先境界ブロック	擬石イナダ色 150×150×600	個	16.5
敷モルタル	1 : 3	m ³	0.08
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m ²	2.50

ポラード S=1:10 (A3 1:20)



ポラード (φ114.3, h=0.8m)		1本当り数量表	
名 称	規 格	単 位	数 量
ポラード	φ114.3, h=0.8m 頭部含む	本	1.0
基礎コンクリート	350×350×300	m ³	0.02
型枠		m ²	0.42
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m ²	0.20

市道角盛町1丁目1号線

図面番号	第 12 枚内 12 号
図面名称	市道角盛町通り東線ほか1道路整備工事 (ウォークアブル推進事業) 構造図
縮尺	図 示
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市都市整備部都市整備課	

道路側溝縦断面図

V=1: 50
H=1:100

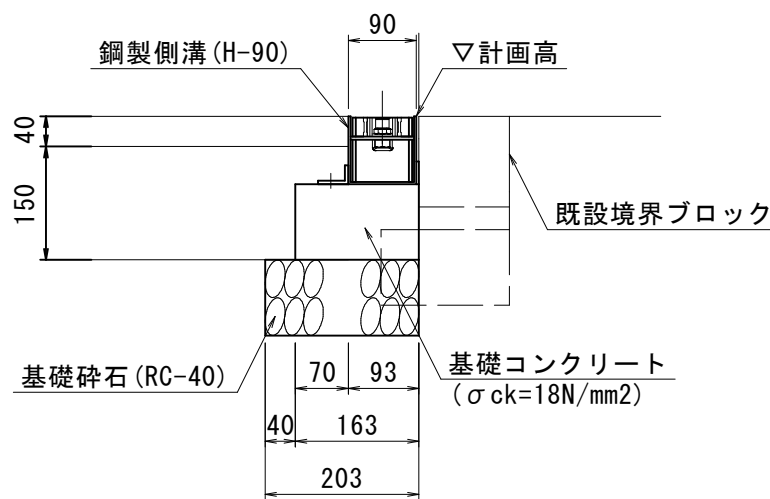
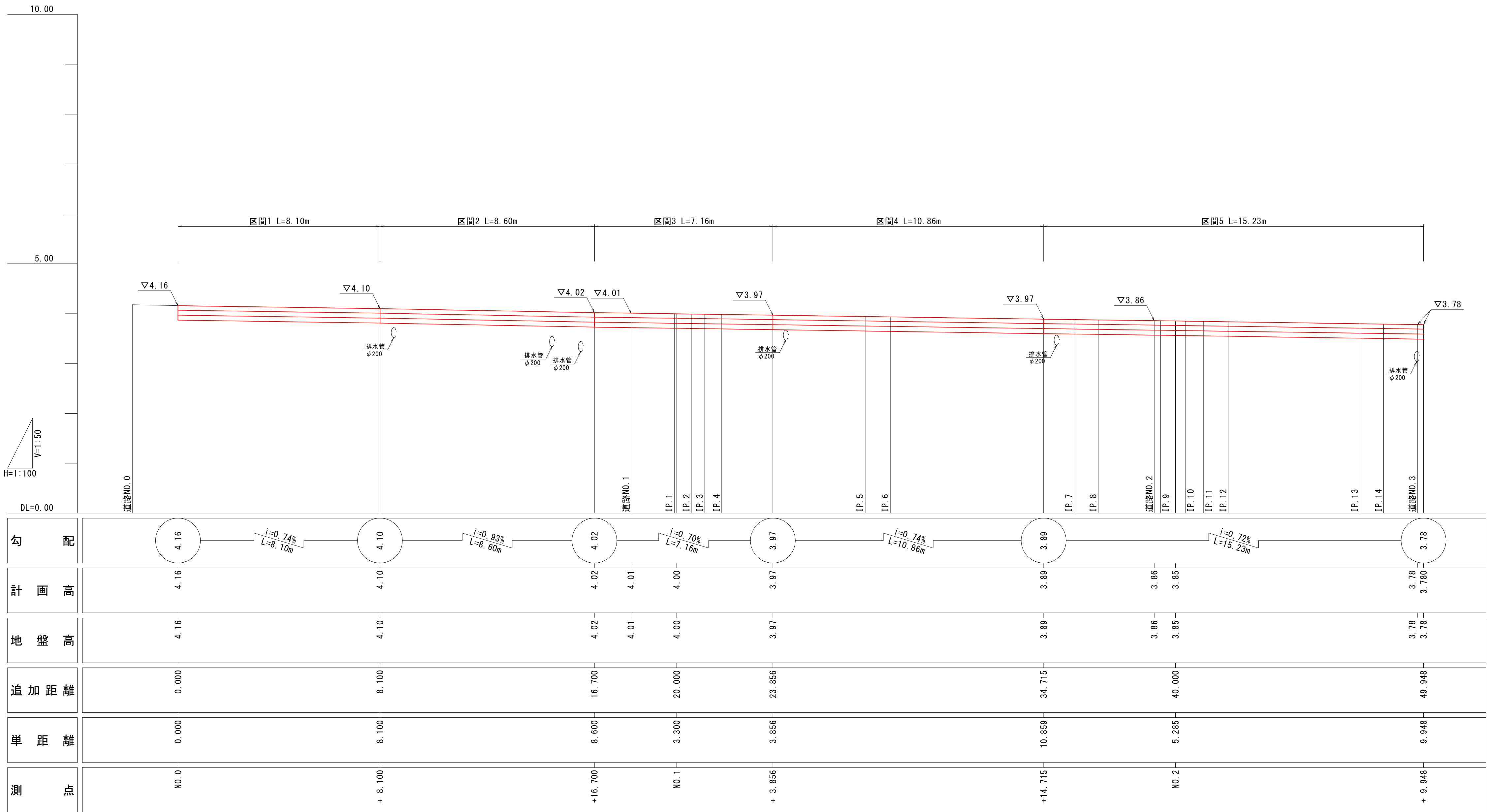
(参考図)

道路側溝縦断面図

V=1: 50
H=1:100

標準断面図

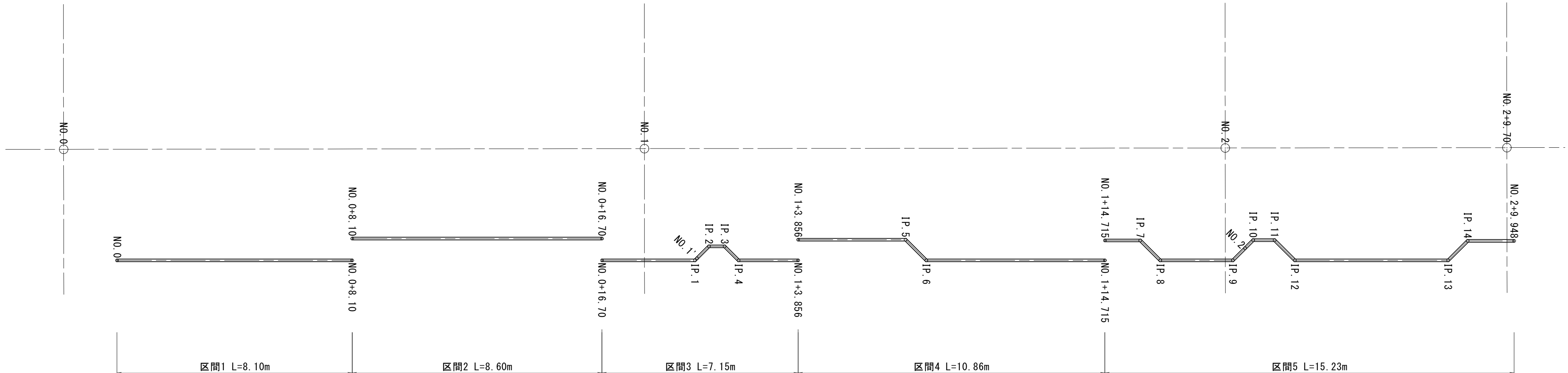
S=1:10 (A3 1:20)



※計画高は、計画道路側溝天端高さを示す。
※計画道路側溝計画高は既設地先境界ブロック天端に合わせる計画とする。

道路側溝線形図

S=1:100 (A3 1:200)



※縦断面図現況地形は、既設境界ブロック天端高さを示す。計画道路側溝中心の現況地形高ではないことに留意する。
※縦断面図現況地形高さは、道路測点での既設境界ブロック天端を既知点とし、測点間は距離案分にて推定している。
※計画高は、計画道路側溝天端高さを示す。

市道角盤町通り東線

図面番号	第 2 枚内 1 号
図面名称	市道角盤町通り東線ほか1道路整備工事 (ウォーカブル推進事業) 参考図 道路側溝縦断面図
縮尺	V=50: H=100 (A3 V=100: H=200)
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市都市整備部都市整備課	

S=1 : 100

斜め加工(片側)	20箇所
斜め加工(両側)	4箇所×2(両側)=8箇所
サイドキャップ	10個

受 枠 外 寸	個数	備 考
1000×90×90	20	
500×90×90	2	
600×90×90	3	65 A配管付、連結P 無
1000×90×90	11	両アングル
600×90×90	1	両アングル、65 A配管付、連結P 無
720／682×90×90	1	左側斜め加工、連結P 無
682／682×90×90	1	両アングル、両側斜め加工、連結P 無
574／498×90×90	1	両アングル、両側斜め加工、連結P 無
682／682×90×90	1	両アングル、両側斜め加工、連結P 無
468／430×90×90	1	右側斜め加工
718／680×90×90	1	両アングル、右側斜め加工、連結P 無
523／485×90×90	1	両アングル、右側斜め加工
523／485×90×90	1	両アングル、右側斜め加工、連結P 無
568／530×90×90	1	右側斜め加工
500×90×90	1	両アングル
737／699×90×90	1	両アングル、右側斜め加工、連結P 無
504／466×90×90	1	両アングル、右側斜め加工
504／466×90×90	1	両アングル、右側斜め加工、連結P 無
769／731×90×90	1	右側斜め加工
769／731×90×90	1	左側斜め加工、連結P 無
512／474×90×90	1	両アングル、右側斜め加工
512／474×90×90	1	両アングル、右側斜め加工、連結P 無
774／698×90×90	1	両アングル、両側斜め加工、連結P 無
512／474×90×90	1	両アングル、右側斜め加工
512／474×90×90	1	両アングル、右側斜め加工、連結P 無
658／620×90×90	1	右側斜め加工
658／620×90×90	1	左側斜め加工、連結P 無
493／455×90×90	1	両アングル、右側斜め加工
493／455×90×90	1	両アングル、右側斜め加工、連結P 無
618／580×90×90	1	両アングル、右側斜め加工
1000×90×90	1	両アングル、65 A配管付、連結P 無
サイドキャップ	10	H90用

市道角盤町通り東線

図面番号	第 2 枚内 2 号
図面名称	市道角盤町通り東線ほか1道路整備工事 (ウォークパブル推進事業)
	参考図 道路側溝割付図
縮尺	1:100 (A3=1:200)
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市都市整備部都市整備課	